



City of HIROSHIMA

平成 25 年版 (2013 年)

広島市勢要覧

平成 26 年 (2014 年) 3 月

目

contents

次

市長あいさつ	1
広島市の概要	2
各区の概要	3
広島 of 歴史	11
議決機関・執行機関	17
広島市総合計画	18
世界に誇れる「まち」の実現に向けて 一市政推進に当たっての基本コンセプト	19
核兵器廃絶に向けた取組	20
原爆被爆者	22
姉妹・友好都市	23
主要行事・イベント	24
ザ・広島ブランド、ひろしまそだち	26
世界一・日本一	28
名誉市民・特別名誉市民	29
主要年表	31
写真で振り返る市政この1年	34
統計で見る広島市	36
広島市統計プロフィール	46

市長あいさつ



広島市長 松井 一實

広島市は、多島美を誇る風光明媚な瀬戸内海に面し、四季を彩る山々に囲まれています。また、市内には6本の美しい川が流れることから「水の都」とも呼ばれています。

人類史上初めての原子爆弾の惨禍を受け、壊滅的な被害の中からめざましい復興を遂げた本市は、中四国地方の中核都市として発展してきました。

私は市政の推進に当たり、本市を市民のみなさんが世界に誇れる「まち」にしたいと思っています。

そのために、「活力とにぎわい」、「ワーク・ライフ・バランス」、「平和への思いの共有」という三つの要素を柱にまちづくりを展開しています。

まず、将来にわたり広島に活力とにぎわいを生み出し続けるために、必要な土台づくりとして、都市機能の充実強化、産業の振興、観光の振興などに取り組んでいます。

また、市民のみなさんが住んでいる地域に愛着と誇りを持って、生き生きと生活できるよう、雇用施策への取組や、各区の地域資源や特性を生かした地域起こしを推進するとともに、地域コミュニティの活性化などにも力を入れています。

さらに、広島の願いである核兵器廃絶と世界恒久平和の実現に向けた取組を進めるとともに、国内外からより多くの人々に広島に来てもらい、平和への思いを共有してもらうための取組を推進しています。

こうしたまちづくりを着実に進めるためには、本市の状況を客観的に把握することが重要です。その一助とするため、この度、本市の歴史や現状を一冊に分かりやすくまとめました。

この冊子により、市内外の多くの方々に、本市への理解を深めていただき、素晴らしいまち「ひろしま」の魅力を再認識していただければ幸いです。

平成26年（2014年）3月

広島市の概要

人 口	男	女	世 帯
1,186,928 人	574,770 人	612,158 人	539,446 世帯

(平成 25 年 12 月末現在の住民基本台帳人口)

面 積
905.41km ²

(平成 25 年 10 月 1 日現在)



中区

いき 生き 中区

人口 128,214 人 世帯数 71,301 世帯 面積 15.34km²

将来像

- 多彩な人・もの・情報が行き交うまち
- 身近な自然と歴史・文化が息づくうおいのあるまち
- 健康で快適に暮らせるまち
- コミュニティをはぐくむまち
- 安全・安心に暮らせるまち

- ◆ 太田川河口デルタ地帯の中央部に位置し、東は京橋川、西は天満川と接しており、中央には元安川と本川(旧太田川)が流れています。
- ◆ 中心部は、広島広域都市圏や広域経済圏の中心でもあり、紙屋町、八丁堀地区においてデパート、地下街、専門店等の商業施設や官公庁、銀行、企業の本・支店などが集積しており、バスセンター、市内電車、そして地下を走る新交通システム(アストラムライン)が多様な都市活動を支えています。また、平和記念公園や中央公園、平和大通りなどがあり、国際平和文化都市・広島象徴として個性のある都市景観を形成しています。
- ◆ 北部は高層アパートを中心とした住宅街で、東部には歓楽街があり、西部の十日市、舟入、南部の吉島、千田などの地区は住宅や商業および都市型中小企業が混在しています。また、南部の江波地区では、カキの養殖が行われています。



原爆ドームと平和記念公園



おもてなし市民交流プログラム



花づくり活動の支援



砂持加勢まつり

中区では、次の5つのまちづくりのテーマに基づいて、区民の皆さんとの対話などを踏まえ、区の地域特性を生かした個性豊かで魅力と活力のあるまちづくりを進めています。

1 地域力を高めるまちづくり

●地域コミュニティの強化

ワークショップの開催、講師の派遣などにより、町内会加入促進など地域力の向上に役立つ住民主体の活動を支援しています。

2 にぎわいあるまちづくり

●まちなかににぎわいづくり事業

魅力と活力にあふれ、まちなかへの来街者や住民が安全・安心に過ごせる中心部繁華街のまちづくりを推進するため、商店街、地域団体、行政などが連携・協働して、まちなか防災訓練、落書き防止対策、おもてなし市民交流プログラムなどに取り組んでいます。

●まちづくりワークショップの開催

住民の皆さんで構成するワークショップを開催し、文化・歴史的資源など地域の魅力資源を活用した地域のにぎわいを創出する取組を進めています。

3 ふれあいのあるまちづくり

●花づくりの活動の支援

市民ボランティアグループによる道路、公園などの空き地での花づくり活動に対し、花の苗などの提供、講師の派遣などの支援を行っています。

4 地域の魅力を活用したまちづくり

●砂持加勢まつりの開催

江戸時代末期に実施された「砂持加勢」を再現することで、地域に対する愛着を深めるとともに、個性豊かで魅力あるまちづくりを進めています。

5 安全・安心なまちづくり

●大雨浸水対策の推進

浸水時緊急退避マップのパネルを作成し、公民館・集会所への掲出などにより、区民の大雨浸水対策に対する意識の啓発を図る取組を進めています。

注：各区の人口・世帯数は、平成25年（2013年）12月31日現在のものです。
各区の面積は、平成25年（2013年）10月1日現在のものです。

人口 122,073 人 世帯数 54,974 世帯 面積 39.38km²

将来像

- ひ : 人が出会い、ふれあう、もてなしのまち
- が : がっちり固めた地域スクラムで築く安全で快適なまち
- し : 自然と人がやさしく共生するやすらぎのまち
- く : 暮らしの中に歴史・文化が息づくまち

- ◆ 都心市街地の北東に位置し、北東から南西に細長い地形で、全体的に丘陵や山麓が多く自然の緑地に恵まれた地域です。
- ◆ また、陸の玄関である JR 広島駅新幹線口に隣接し、北東部には山陽自動車道広島東インターチェンジを擁し、広域的な交通条件にも恵まれています。
- ◆ 地域構造としては、業務地と住宅地からなる西地区（尾長、二葉の里、牛田、戸坂、中山、矢賀）と、住宅地と点在する農地からなる東地区（福田、馬木、温品）に区分されます。
- ◆ 西地区には、JR 広島駅新幹線口周辺地区に商業ビルやホテルなどが立地する業務市街地とアストラムライン・JR 沿線に住宅地が形成されています。また、牛田山や二葉山など都心に近接した緑地空間が広がっており、そのふもと周辺には、国宝不動院金堂をはじめとする歴史的建造物などの資源も豊富で、これらを結ぶルートは「二葉の里歴史の散歩道」として市民の散策の場となっています。
- ◆ 東地区は、県道広島中島線沿線の平地部や丘陵地の住宅地と点在する農地からなり、また、豊かな自然を生かした森林公園など大規模な公園を有するなど、自然にふれることのできるレクリエーションの場として親しまれています。



不動院金堂（国宝）



第5回エリア 28 プロジェクト



「二葉の里歴史の散歩道」定期ガイド（聖光寺）



乳幼児とのふれあい体験

東区では、次の3つのまちづくりのテーマに基づいて、区民の皆さんとの対話などを踏まえ、区の地域特性を生かした個性豊かで魅力と活力のあるまちづくりを進めています。

1 もてなしのまちづくり

●「エリア 28（ふたば）プロジェクトの実施

「二葉の里歴史の散歩道」をはじめとする広島駅新幹線口周辺地域において、国内外からの来訪者と区民との交流を深める「東区もてなしの場」を創出し、にぎわいがあり、もてなしの心があふれるまちづくりを推進しており、その一環として、地元町内会や各種ボランティア団体、企業、学校などと協働して、地域情報の発信、地元の新鮮な野菜などの特産物の販売、郷土芸能などの文化を生かしたイベントを開催しています。

2 地域資源を生かしたにぎわいづくり

●「二葉の里歴史の散歩道」定期ガイドの実施

牛田新町の不動院～二葉の里～矢賀駅までの間に点在する由緒ある神社・仏閣や史跡などの文化遺産を結んだ「二葉の里歴史の散歩道」を申し込み不要で、毎月28日の「ふたばの日」の午前10時に広島駅新幹線口広場に集合された方を4つのコースに分かれてボランティアガイドが無償で案内しています。

3 みんなで支え合う地域づくり

●「乳幼児とのふれあい体験」の実施

小・中学生や高校生、大学生が、生命の尊さや人が互いに支えあうことの大切さを実感できるよう、地域の子育てオープンスペースや子育て交流ひろば「ぼっぴひがし」の場を活用し、乳幼児やその保護者と交流する場としてふれあい体験を実施しています。



南区

陸と海 人が行き交いふれあう みんなの南区

人口 139,993 人 世帯数 67,807 世帯 面積 26.09km²

将来像

- 陸と海の玄関の特色を生かしたにぎわいのあるまち
- 人と人のつながりを大切に、みんなが支え合うまち
- 歴史と文化が息づき、心豊かになるまち
- 豊かな自然を愛し、環境を大切にするまち

- ◆ 太田川デルタの南東部を中心とした区域で、広島市の陸と海の玄関であるＪＲ広島駅と広島港を有しています。似島や金輪島などの島しょ部を抱えるとともに、桜の名所として知られる比治山や黄金山があります。
- ◆ ＪＲ広島駅南口周辺地区は、広島東洋カープの本拠地マツダズームズームスタジアムの建設などにより、新たな賑わいを見せています。また、商業・業務・住居などの諸機能の集積を図るため、市街地再開発事業を進めています。
- ◆ 駅に近い段原地区は、大規模な再開発事業により、安全で快適な市街地の形成を進めています。
- ◆ 広島港のある宇品・出島地区は、瀬戸内海の海上交通や、国際交流・交易の拠点としての役割を担っています。



海から望む南区



広島みなとフェスタ



南区七大伝説



自転車さんぼ（サイクリングプロジェクト）

南区では、次の３つのまちづくりのテーマに基づいて、区民の皆さんとの対話などを踏まえ、区の地域特性を生かした個性豊かで魅力と活力のあるまちづくりを進めています。

1 みなとのにぎわいづくり

●宇品のにぎわいづくり

広島港界わいの魅力をＰＲし、にぎわいを創出するため、「みなと」をテーマに「広島みなとフェスタ」（３月）を開催しています。

●似島の魅力づくり

似島地区では、離島振興法の指定を受けて、地域の皆さんと協働して「似島ホテルの里」や安芸小富士の登山道の整備などを行い、豊かな自然環境を生かした「島起こし」に取り組んでいます。

2 地域の宝づくり

●南区七大伝説を活用したまちづくり

区内に伝わる様々な伝説（「南区七大伝説」など）や風俗、風習などを地域の宝として発掘・活用し、地域住民がまちに誇りと愛着を持つことができるよう、魅力あふれるまちづくりを進めています。

3 ふれあいともてなしのまちづくり

●みなみ区自転車さんぼ

地域住民相互のふれあいや来訪者へのもてなしの心をはぐくむため、自転車のレクリエーションとしての新たな楽しみ方を提案するサイクリングプロジェクト「自転車さんぼ」を開催しています。

●花のある街並みづくり

地域ぐるみで花のある街並みを形成する「花いっぱい運動」など、地域の皆さんと協働して明るく住み良い快適なまちづくりを進めています。

西区

川風、潮風、緑の風 地域の力を 未来につなぐー西区

人口 188,418 人 世帯数 89,718 世帯 面積 35.67km²

将来像

- 海・山・川の自然や歴史・文化にふれることのできるうるおいのまち
- 様々な人が集い、交流する、楽しさあふれるにぎわいのあるまち
- 人と人のつながりでつくる、みんながやさしい、安全・安心で快適なまち
- 産業の集積や交通拠点を生かした、人と物・情報が行き交う活動的なまち
- 一人一人が行動し、人にやさしい環境を未来に引き継ぐ美しいまち



天満川と太田川放水路

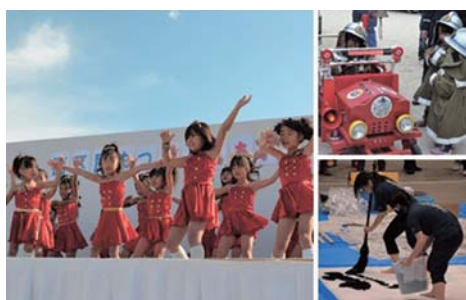
- ◆ 東を天満川、西を八幡川に挟まれた区域で、中央部には太田川放水路が流れています。宗箇山（三滝山）から鈴ヶ峰周辺に連なる山々に囲まれるなど豊かな自然に恵まれ、古江のイチジク、観音のネギ、草津の力キなどの特産品があります。また、かつての西国街道沿いの街並みや三瀧寺など歴史・文化資源も豊かです。
- ◆ 東部の三篠や大芝は住宅と商業・工業機能が複合した市街地であり、中広町から「西風新都」に向けて広島高速 4 号線が通じています。また、西部の丘陵には住宅団地が形成されています。
- ◆ 己斐および横川は、交通ターミナル機能や商業機能を生かした地域拠点の役割を、また商工センターは、トラックターミナル、中央卸売市場や商業街区を擁する市の経済・流通拠点の役割を担っています。
- ◆ 北西部の竜王町には市の中心部を一望できる総合公園（竜王公園）が整備され、太田川放水路河川敷の運動公園（太田川緑地）とともに、身近な憩いの場として親しまれており、南東部の観音新町では、ヨットハーバー（観音マリーナ）や商業施設が整備され、レジャー・レクリエーション空間が形作られています。



歴史散策会（三瀧寺 多宝塔）



西区やまなみハイキング（鈴ヶ峰山頂）



西区民まつり

西区では、次の4つのまちづくりのテーマに基づいて、区民の皆さんとの対話などを踏まえ、区の地域特性を生かした個性豊かで魅力と活力のあるまちづくりを進めています。

1 区の魅力を活用したまちづくり

- 西区は、太田川放水路や天満川などの大きな河川や、宗箇山（三滝山）、鈴ヶ峰などの緑豊かな山々に囲まれた自然豊かな地域で、西国街道や三瀧寺などの歴史や文化資源にも恵まれています。「歴史散策会」や「西区やまなみハイキング」など、これらの区の魅力を活用したまちづくりを進めています。

2 にぎわいのあるまちづくり

- 西区には、横川、己斐などの交通上重要な地区や井口・商工センターなどの流通の拠点が、人と物・情報が行き交っています。また、公園、広場、河川敷など大勢の人が集える場所が沢山あります。「西区民まつり」をはじめ、これらを活用したにぎわいのあるまちづくりを進めています。

3 元気アップをめざしたまちづくり

- 少子・高齢化や、都市化の進展などによるコミュニティ意識の希薄化が、西区においても進んでいます。また、環境問題に対する区民の意識も高まっています。このような状況を踏まえ、健康で元気なまちづくりや互いに助け合い支え合うまちづくり、環境保全などの取組を進めています。

4 まちづくり活動団体の基盤支援

- まちづくり活動団体や住民のニーズに基づき、活動の初期の効果的な支援を行うなど、住民自らが活動しやすいまちづくりに取り組んでいます。

人口 238,544 人 世帯数 98,991 世帯 面積 117.21km²

将来像

- 都市の快適さと自然のゆとりが調和したまち
- 人と人のつながりを大切にし、笑顔と安心をつくり出すまち
- 土と緑に親しみ、自然の恵みと環境を大切にするまち
- 地域と大学の交流と連携をはぐくみ、学ぶ喜びがあふれるまち

- ◆ 広島市域の北西部に位置し、広島市で一番人口の多い区です。
昭和 40 年代後半から昭和 50 年代にかけて山地部を中心に大規模な宅地開発が進むとともに人口が増大したため、都市基盤整備が急務となり、市の中心部から北西部に至る祇園新道・中筋沼田線や、トンネルで両地区を結ぶ高速 4 号線の開通、中四国地方初めの新交通システム(アストラムライン)の運行など道路交通網が整備されました。
- ◆ また、広島広域公園のある沼田地区では、「住み」「働き」「学び」「憩い」「護る」といった複合的機能を備えた、新たな都市拠点である西風新都の整備を進めています。
- ◆ 一方、特産の広島菜の栽培などに見られるように、川内地区などは肥沃な農地が多く、市民への新鮮な野菜の供給地となっています。
- ◆ 都市化が進んだとはいえ、周辺には緑豊かな自然が多く残っており、こうした環境のなか大学や高校など多くの文教施設もあり、文教地区としての一面も有しています。



祇園新橋とアストラムライン



安佐南区役所小さな音楽会



安佐南区民交流駅伝



とんど交流祭り

安佐南区では、次の 4 つのまちづくりのテーマに基づいて、区民の皆さんとの対話などを踏まえ、区の地域特性を生かした個性豊かで魅力と活力のあるまちづくりを進めています。

1 地域への愛着と誇りが持てるまち

- 区内の魅力的な風景や大切にしたい歴史・文化などを発掘・選定し、まちの顔として守り育てるため、「安佐南区役所小さな音楽会」や「サンフレッチェ応援プロジェクト」、「ふるさと安佐南再発見事業」など、まちの顔づくり事業を進めています。

2 人と人のつながりを大切にするまち

- 「花いっぱい運動」や「区民まつり」、「区民交流駅伝」などの世代を越えた交流機会の確保を図るとともに、ICTを活用したまちづくり活動情報提供の仕組みづくりを進めています。
- 子育てオープンスペースの設置・運営や高齢者の見守り活動、防犯・防災活動など、生活課題を住民が主体となって解決する活動を支援するとともに、担い手の発掘・育成に取り組んでいます。

3 土と緑に親しみ、 自然の恵みと環境を大切にするまち

- 区内の農地や里山、森林を生かし、林業体験教室の開催や市民菜園の拡充など多様な農林業体験ができる場を確保するとともに、区内の農産物を使った料理教室の開催など食と農について学べる仕組みづくりを進めています。
- 農業への参画や都市・農村交流を促進し、農村の活性化を図るため、「ふれあい農業教室」や「とんど交流まつり」などを行っています。
- 二酸化炭素吸収源としての役割もある森林への植樹活動など、地球環境問題について学ぶ機会の確保に取り組んでいます。

4 地域と大学の交流と連携により、 元氣あふれるまち

- 「あさみなみ区民大学」の運営や公開講座の開催など区内の大学と連携した区民の生涯学習の場の拡充に取り組んでいます。
- 学生などの地域行事やまちづくり活動への参加を促進するなど、地域と大学の交流と連携を深めています。

安佐北区

みんなが支え合う 自然と歴史の安佐北区

人口 151,396 人 世帯数 64,594 世帯 面積 353.35km²

将来像

- 自然をはぐくむ、うるおいのあるまち
- 歴史・文化が息づくまち
- 都市圏北部の拠点となるまち
- 支え合いの心が育つまち
- みどりの恵みが実るまち



太田川

- ◆ 安佐北区は、市の最北部に位置し、安芸太田町、北広島町、安芸高田市、東広島市と接しています。東西に 32.2km、南北に 19.7km の広がりを持ち、面積は 8 区の中で一番広く、市域の約 4 割を占めています。
- ◆ 広島市と合併した旧安佐郡北部の安佐町、可部町、高陽町、旧高田郡白木町からなり、山地が多く、低地は、太田川、三篠川沿いに形成され、この低地に隣接して丘陵地がある豊かな自然環境に恵まれた区です。
- ◆ 区内には太田川、根谷川、三篠川が流れており、交通インフラとしては JR 可部線や芸備線、県道や山陰とを結ぶ一般国道 54 号、191 号、261 号、県道広島三次線などが走り、丘陵部では数多くの住宅団地が開発されています。



可部連山トレイルラン in あさきた

安佐北区では、次の 5 つのまちづくりのテーマに基づいて、区民の皆さんとの対話などを踏まえ、区の地域特性を生かした個性豊かで魅力と活力のあるまちづくりを進めています。

1 ふるさとの自然発見

●可部連山トレイルラン in あさきたの開催

山並み豊かな安佐北区の自然環境をスポーツの場としても親しみ、魅力を広げるため、広島県立南原峡自然公園の可部連山を走破するトレイルランニングを開催しています。

2 ふるさとの歴史・文化発見

●あさきた神楽発表会の開催

14 もの神楽団体が一堂に会して舞を披露する「あさきた神楽発表会」を開催し、安佐北区の神楽文化の魅力を区民が親しみ、継承していく気運を盛り上げています。

3 まちなか元気づくり

●高陽地区のにぎわい創出

高陽地区で、にぎわい創出の仕掛けづくりに、将来を担う若者（中高生等）を引き入れ、地域活動団体等とともに世代間交流による地域が主体となったまちづくりを進めています。

4 地域のきずなづくり

●あさきた元気フェスタの開催

安佐北区の魅力を集めた「あさきた元気フェスタ」を開催して、住民主体によるまちづくりを担うリーダーの掘り起こしや育成を図ることで、地域コミュニティの活性化を進めています。

5 実りの里づくり

●実りの里づくりの展開

地域住民と都市住民が協働で、花や木の植え付けによる景観づくりや農業体験などに取り組むことで、自然の恵みや自然環境の大切さを学び体感できる環境づくりを進め、交流を深めています。



あさきた神楽発表会



農業体験（実りの里づくり）

人口 81,068 人 世帯数 34,228 世帯 面積 94.01km²

将来像

- 豊かな自然と共存したやすらぎのまち
- 安全で健康に暮らせる心温かいまち
- ふれあいと文化の薫る交流のまち
- 東部地域をつなぐ活力とにぎわいのあるまち

- ◆ 市の東部に位置し、旧安芸郡の瀬野川町・熊野跡村（現在の阿戸町）・船越町・矢野町からなっています。
- ◆ 瀬野川地区は、国道 2 号沿いに自動車や食品関係の工場が建ち並び、山間部では田園風景と新旧の住宅地を見ることができ、新規の大規模住宅団地に住宅の建築が進んでいます。
- ◆ 阿戸地区は、面積の大部分が山林と農地で占められ、熊野川を中心に静かなたたずまいを見せるまちで、農業振興地域となっています。
- ◆ 船越地区は、安芸区で最も人口密度の高い地区で、沿岸部の工業地区と山地部寄りの住宅地区からなっています。
- ◆ 矢野地区は、平地部は昔ながらの住宅地、丘陵部は新興の住宅団地となっています。また、沿岸部では、完成した工業団地へ企業が進出しています。



中野砂走りの出迎いの松



安芸地区交流まつり



里山あーと村 森のジャズライブ



瀬野川健康ウォーキング

安芸区では、次の 4 つのまちづくりのテーマに基づいて、区民の皆さんとの対話などを踏まえ、区の地域特性を生かした個性豊かで魅力と活力のあるまちづくりを進めています。

1 地域のきずなづくり

●安芸地区交流まつりの開催

安芸区は、隣接する府中町、海田町、熊野町、坂町と日常生活面が一体化しており、安芸地区の住民の交流を図るため、「安芸区民まつり」に併せて「安芸地区交流まつり」を開催しています。まつりでは、1 区 4 町の高校の書道部による大書や和太鼓グループによる太鼓の共演など、様々な地域連携・交流を育んでいます。

2 みんなでつくる元気なまち

●里山あーと村 ふるさと起こし

安芸区の阿戸地区の里山を活用し、都市と農村の住民交流を図るため、様々な農林業体験やイベントなどを行っています。

3 自然にふれるやすらぎの空間づくり

●瀬野川健康ウォーキング

安芸区と海田町を流れる瀬野川の河川敷を活用して、住民の交流と健康づくりのため、海田町と共催でウォーキング大会を開催しています。

4 ふるさと魅力活用

●ハイキングコースの整備、マップの作成

安芸区の山々を気軽に楽しむことができるよう、市民ボランティアと一緒に、ハイキングコースの整備やマップの作成を行っています。

佐伯区

コラボシティ・佐伯区

人口 137,222 人 世帯数 57,833 世帯 面積 224.36km²

将来像

- 海・川・山、いで湯や歴史・文化を生かしたまち
- 安全・安心な暮らしを支え合うまち
- 人が集い交流する、うるおいのある元気なまち

- ◆ 市の西部に位置し、東は西区、安佐南区、安佐北区に、西は廿日市市に、北は安芸太田町に接しています。
- ◆ 区の南部は、清流八幡川沿いに広がった平野部が、極楽寺山・窓ヶ山・鈴ヶ峰などの山々で形成される山地部に取り囲まれています。北部は、太田川水系水内川が東西に貫流しており、上流では谷あいの平地に集落が点在し、下流はやや広がりを持った河川沿いの平地に比較的まとまった集落が形成されています。
- ◆ 区の南部には山陽自動車道、西広島バイパス、JR山陽本線、広島電鉄宮島線、国道2号が東西に走り、さらに、五日市旧港埋立てによる幹線道路の整備などにより、広島都市圏西部の拠点にふさわしいにぎわいのあるまちづくりが進められています。
- ◆ 一方、湯来地区は、広島の奥座敷として親しまれてきた「湯来温泉」や旧広島藩主浅野氏の湯治場でもあった「湯の山温泉」をはじめ、緑の山と清らかな水、澄んだ空気に象徴される恵まれた自然資源を有しています。



コイン通りと開運モニュメント



湯の山温泉・旧湯治場



佐伯区まちづくり百人委員会の活動



アートフェスタ佐伯区

佐伯区では、次の3つのまちづくりのテーマに基づいて、区民の皆さんとの対話などを踏まえ、区の地域特性を生かした個性豊かで魅力と活力のあるまちづくりを進めています。

1 地域資源を生かしたまちづくり

佐伯区は、海、川、山、温泉などの豊かな自然環境や地域の魅力ある歴史、文化等の地域資源を生かしたまちづくりを進めています。

●湯の山温泉・旧湯治場の利活用促進

国重要有形民俗文化財「湯ノ山明神旧湯治場」のある湯の山温泉一帯の魅力を広く発信し、来訪者を増やす取組を行っています。

2 地域力を高めるまちづくり

住民が交流し、地域コミュニティを育み、支え合うまちづくりを進めています。また、住民が主体的に活動するまちづくりを進めています。

●町内会の加入促進

地域コミュニティの活性化や住民同士の共助意識の育成につながる取組を行っています。

●佐伯区まちづくり百人委員会

住民が主体的にまちづくり活動を進める「佐伯区まちづくり百人委員会」を設け、花づくり、高齢者、商店街、町内会、湯来・湯の山温泉街道をテーマに取組を行っています。

3 人が集い交流するまちづくり

都市機能や自然、歴史などを生かし、イベント、祭りなどの地域活動、観光の振興などを進め、活発な交流やにぎわいのあるまちづくりを進めています。

●アートフェスタ佐伯区の開催

区内の音楽家によるステージやコンサート、画家の作品を展示するまちかどギャラリーを開催し、芸術文化の発表や鑑賞の場を増やす取組を行っています。

原始・古代

現在、市街地がある太田川下流域は、ほとんどが海中にあり、牛田・矢野・五日市や広島湾に浮かぶ島であった比治山に縄文時代の遺跡が、また、中小河川による沖積地を見下ろす丘陵を中心に、市内各地域に弥生時代の遺跡があります。

古墳時代前期になると、口田の中小田古墳群、緑井の宇那木山古墳群、神宮山古墳群など太田川流域に大型の古墳が築造されるようになり、後期になると可部や白木などの内陸地域でも古墳が盛んに造られるようになりました。

律令制度下の地方政治は国府を中心に行われていました。

安芸国では西条（東広島市）又は府中（安芸郡府中町）に国府が設けられ、平安時代中期には既に府中にあったとされています。白木の三田郷などは国府と関係がありました。律令制度が揺らぎ始めると、貴族・寺社や皇室は荘園を所有するようになり、8世紀末には牛田荘が大和国の西大寺領となったほか、可部荘（可部）、三入荘（三入）、^{たと}田門荘（口田周辺）などが設けられました。当時の太田川河口付近であった祇園地区の山本周辺には、内陸部にあった厳島神社の荘園からの物資を運び出すための倉敷地がありました。

中世

承久の乱（1221年）後、新たに安芸国守護職となった武田氏は、武田山に築いた^{かなやま}銀山城（安佐南区）に本拠を置きました。

城下付近には市が立つなど、にぎわいをみせるようになり、政治の中心も府中から移ってきました。武田氏は、南北朝時代に入ると、足利尊氏の誘いに応じ、毛利・吉川・熊谷氏などを味方にし、矢野城（安芸区）などで、反幕府勢力と激しい抗争を続けました。

その後、武田氏は守護職を追われましたが、15世紀の初めには、太田川流域を支配する分郡守護として復活しました。

このころ、現在の市街地のあたりには太田川によって運ばれた土砂が堆積し、砂洲や自然堤防ができ、次第にデルタが形成され、漁撈を主業とする人々が生活を営むようになりました。やがてこの地域は、広島湾頭における武田氏と山口の大内氏の勢力争いに巻き込まれるなど次第に政治的・経済的に重要性を帯びるようになりました。この地が、文書に初めて出てくるのは、応永4年（1397年）のことで、厳島神社^{あまのしょう}領安摩荘（矢野周辺）の付属地として五ヶ浦の名が記されています。

天文10年（1541年）武田氏は滅亡し、代わって毛利氏が次第に勢力を伸ばし、弘治元年（1555年）の厳島合戦で^{すえ}陶氏を破ると、急速に勢力を中国地方に拡大しました。毛利氏は豊臣秀吉の全国統一の過程において、その勢力下に入り、中国地方の大半を領有する112万石の大名となりました。

この広大な領地経営の中心は、毛利氏の本拠地である吉田の郡山城（安芸高田市）でしたが、軍事・政治・経済等あらゆる面で、海陸交通の要衝の地に本拠を移すことが必要となってきました。



城下絵図（安永7～8年頃（1778～1779年））

天正17年（1589年）毛利輝元は、当時五ヶ（五ヶ村）と言われた太田川デルタの上に築城を始め、この地を「広島」と命名したと言われています。その後、約2か年の歳月を費やして築城工事は完成し、天正19年（1591年）、輝元は家臣を従えて入城するとともに、領内各地から職人や商人を招くなどして、京都・大坂（大阪）に倣い城下町の建設を行いました。

豊臣秀吉の没後、慶長5年（1600年）に起こった関ヶ原の戦いに敗れた毛利輝元は、防長2か国に移され、代わって尾張清洲（愛知県）の福島正則が芸備49万8千石の領主となりました。福島氏は毛利時代に引き続き城下町の拡張や整備を行うとともに、西国街道（山陽道）を城下に通し、出雲・石見国への雲石街道の整備を図りました。

しかし、福島氏は幕府から広島城の無断修築の罪で改易され、元

和5年（1619年）紀州（和歌山県）から浅野長^{ながあきら}晟が、安芸一国と備後8郡42万6千石を領して入城しました。

江戸時代には、広島城下の南方の干潟は次々と干拓されていき、文政年間（1820年頃）には新開の町村数は35を数えました。

このころ、町・新開の人口は4万8千人を超え、これに武家・寺社の推定人口2万人を加えると、城下の総人口は7万人前後となり、江戸・大坂（大阪）・京都・名古屋・金沢に次ぐ大都市でした。

また、内海航路沿いの最大都市として、本川や元安川沿いは他国船でにぎわいをみせ、なかでも中島界隈は街道沿いに大店が並ぶ商業の中心地でした。

城下近郊では沿岸地域で綿が、太田川流域では麻^ま苧・紙・竹細工・野菜、広島湾では海苔・かきなどが生産され、多くが城下に集められた後、上方へ積み出されました。

明治・大正時代

明治4年（1871年）7月、新政府による廃藩置県が行われ、翌5年（1872年）4月、広島城下は広島県第一大区となり、続いて11年（1878年）11月、郡区町村編制法の実施により、広島区と改められました。

次いで、21年（1888年）4月市制町村制が公布され、翌22年（1889年）4月1日、広島は全国で最初の市の一つとして市制を施行しました。その時の面積は約27km²、戸数は2万3,824戸、人口は8万3,387人でした。

明治22年（1889年）11月には、千田貞暁県令（県知事）の努力により、17年（1884年）9月以来、5か年に及んだ宇品港の築港工事が完成し、皆実新開以南、宇品島へ至る浅海は広大な陸地となりました。さらに、27年（1894年）6月には、山陽鉄道が広島まで開通しました。

同年8月に日清戦争が始まると、広島―宇品間の軍用鉄道（宇品線）が2週間余りの突貫工事により開通し、宇品港から多くの兵員・物資が戦地へ送り出されました。

同年9月には大本営が広島城内に移され、10月には臨時帝国議会も開かれるなど広島は臨時首都の様相を呈しました。



臨時帝国議会が開催された仮議事堂（明治27年（1894年））

以後、37・38年（1904・1905年）の日露戦争など相次ぐ戦争により、軍関係の諸施設が次々と設置され、本市は、「軍都」としての性格を強めていきました。一方で明治35年（1902年）の広島高等師範学校の設置をはじめとし、広島高等工業学校、広島高等学校、広島女子専門学校、広島文理科大学などの学校が設置され、文教施設が充実していきました。こうして本市は次第に中国地方における政治・経済・文教・交通の中心都市となっていきました。



市内電車開通を祝う花電車（大正元年（1912年））

相次ぐ軍事施設の設置などにより上水道の敷設など都市施設の整備も進みました。なかでも城濠の埋立は、その一部に電車軌道が敷設されるなど街の景観を大きく変貌させました。

大正元年（1912年）11月、広島電気軌道株式会社経営の市内電車が、広島駅―紙屋町―相生橋線など3路線で開通し、従来の乗合馬車に代わり市内の主要交通機関となりました。

4年（1915年）4月に御幸橋―宇品線、6年（1917年）11月に左官町―横川線が開通すると、市内の交通は一段と便利になり、八丁堀・紙屋町付近が、城下町時代からの経済的中枢であった中島本町・堺町付近と比肩することとなり、後には、これらをしのぐ繁華街となっていきました。

なお、明治・大正年間を通じ、明治37年（1904年）9月の仁保島村宇品島を市域に編入（新

町名：元宇品町）した以外に町村合併による市域の拡張はありませんでした。

昭和・平成

広島市は、大正8年（1919年）に制定された都市計画法の適用を受けて、本市とともに都市計画区域となった隣接町村に合併を働きかけ、昭和4年（1929年）4月、隣接7か町村（仁保村・矢賀村・牛田村・三篠町・己斐町・古田村・草津町）との合併が実現しました。これにより、人口は27万人を超え、全国で7番目に人口の多い市となりました。

7年（1932年）太田川改修工事に着手、また宇品港は広島港と名を改め、翌8年（1933年）には修築が始まり、15年（1940年）からは工業港建設と埋立地を臨海工業地帯とする事業が始まりました。

昭和20年（1945年）8月6日、人類史上最初の原子爆弾が市中心部上空約600mで炸裂しました。広島は街は一瞬にして焦土と化し、多くの人々の生命が奪われ、全ての都市機能は壊滅的な被害を受けました。同年末までの死者は約14万人（誤差±1万人）と推計され、生き残った人々は様々な形での後障害に苦しめられ、その影響は今なお続いています。

瞬時に壊滅し、廃墟の街となった本市の復興は、鉄道・電車などの輸送機関や通信・電力などの復旧から始まりました。市民も食糧や物資の欠乏に苦しめられながらも生活の復興を進めていきました。一方、市は、昭和21年（1946年）の秋には、復興都市計画を決定しましたが、資金難などによりなかなか進みませんでした。こうした状況を打開したのが、昭和24年（1949年）8月6日に公布された我が国最初の特別法「広島平和記念都市建設法」でした。これにより道路・橋梁・住宅などの整備が本格的に進むこととなり、高度経済成長前夜の市域拡張期を迎えました。

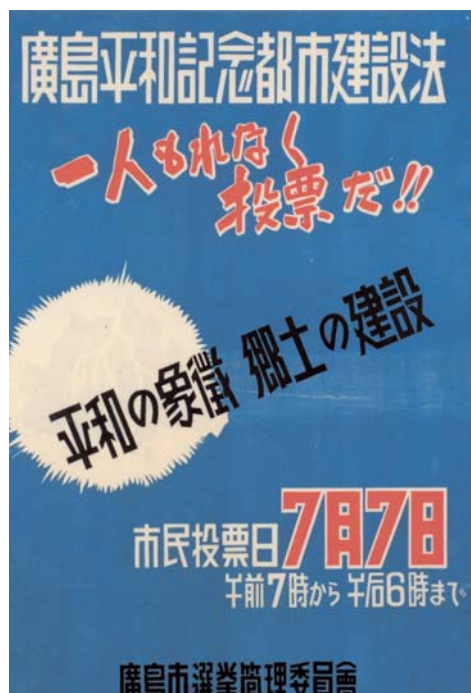
戦後、市町村が所管する事務の増大に伴い、その能率的処理のためには自治体規模の合理化が必要となり、昭和28年（1953年）町村合併促進法、31年（1956年）新市町村建設促進法により、



民衆駅として完成した広島駅ビル
（昭和40年（1965年））

町村合併は全国的機運になりました。広島市では30年（1955年）4月安芸郡戸坂村、31年（1956年）4月安芸郡中山村、同年11月佐伯郡井口村と合併を行い、翌32年（1957年）人口は40万人を超えました。33年（1958年）末には、戦前の最高を突破し、39年（1964年）4月には人口50万人を超えました。

また、36年（1961年）の広島空港（現広島ヘリポート）開港、39年（1964年）の山陽本線全線電化開通、



広島平和記念都市建設法の住民投票のポスター
（昭和24年（1949年））

40 年（1965 年）の太田川放水路通水、広島民衆駅完成、41 年（1966 年）の国道 2 号新広島バイパス開通等交通基盤の整備等を通して市勢は一段と伸長、広島都市圏が形成されるようになりました。

その結果、市域を越えて広がった日常生活圏内の諸問題を一体的に処理するため、周辺町村との合併機運が高まりました。

33 年（1958 年）には「大広島」構想を発表し、本市を中核に広域都市圏を建設しようという構想を相次いで打ち出しました。こうした動きのなかで、43 年（1968 年）1 月、周辺 19 か町村による広島地区広域行政懇談会が設置され、45 年（1970 年）3 月、広島市基本構想策定により、周辺町村との合併は一挙に進みました。

46 年（1971 年）4 月の安佐郡沼田町との合併をはじめとして、同年 5 月安佐郡安佐町、47 年（1972 年）4 月安佐郡可部町、同年 8 月安佐郡祇園町、48 年（1973 年）3 月安佐郡安古市町、佐東町、高陽町及び安芸郡瀬野川町、同年 10 月高田郡白木町、49 年（1974 年）11 月安芸郡熊野跡村、安芸町、50 年（1975 年）3 月安芸郡矢野町、船越町の計 13 か町村が本市と合併しました。

そして、55 年（1980 年）4 月 1 日には、全国で 10 番目の政令指定都市となりました。その後、60 年（1985 年）3 月に、佐伯郡五日市町と合併して人口は 100 万人を超え、平成 17 年（2005 年）4 月には佐伯郡湯来町と合併しました。

昭和 49 年（1974 年）広島バスセンターのオープン、50 年（1975 年）山陽新幹線の全線開通、53 年（1978 年）7 月基町地区再開発事業が完了、54 年（1979 年）広島空港（現広島ヘリポート）へのジェット機乗り入れ、57 年（1982 年）西部開発事業の竣工など、相次ぐ社会資本の整備とともに本市経済も順調に伸びました。アストラムラインが開通した平成 6 年（1994 年）にはアジア競技大会、8 年（1996 年）にはひろしま国体・おりづる大会ひろしまを開催し、12 月に原爆ドームの世界遺産一覧表への登録が決定しました。

13 年（2001 年）には紙屋町地下街「シャレオ」が開業し、広島高速 4 号線（広島西風新都線）が開通しました。

18 年（2006 年）7 月には広島平和記念資料館の本館が国の重要文化財に、19 年（2007 年）2 月には平和記念公園が国の名勝に指定されました。21 年（2009 年）3 月には、新しい広島市民球場（マツダスタジアム）が完成しました。

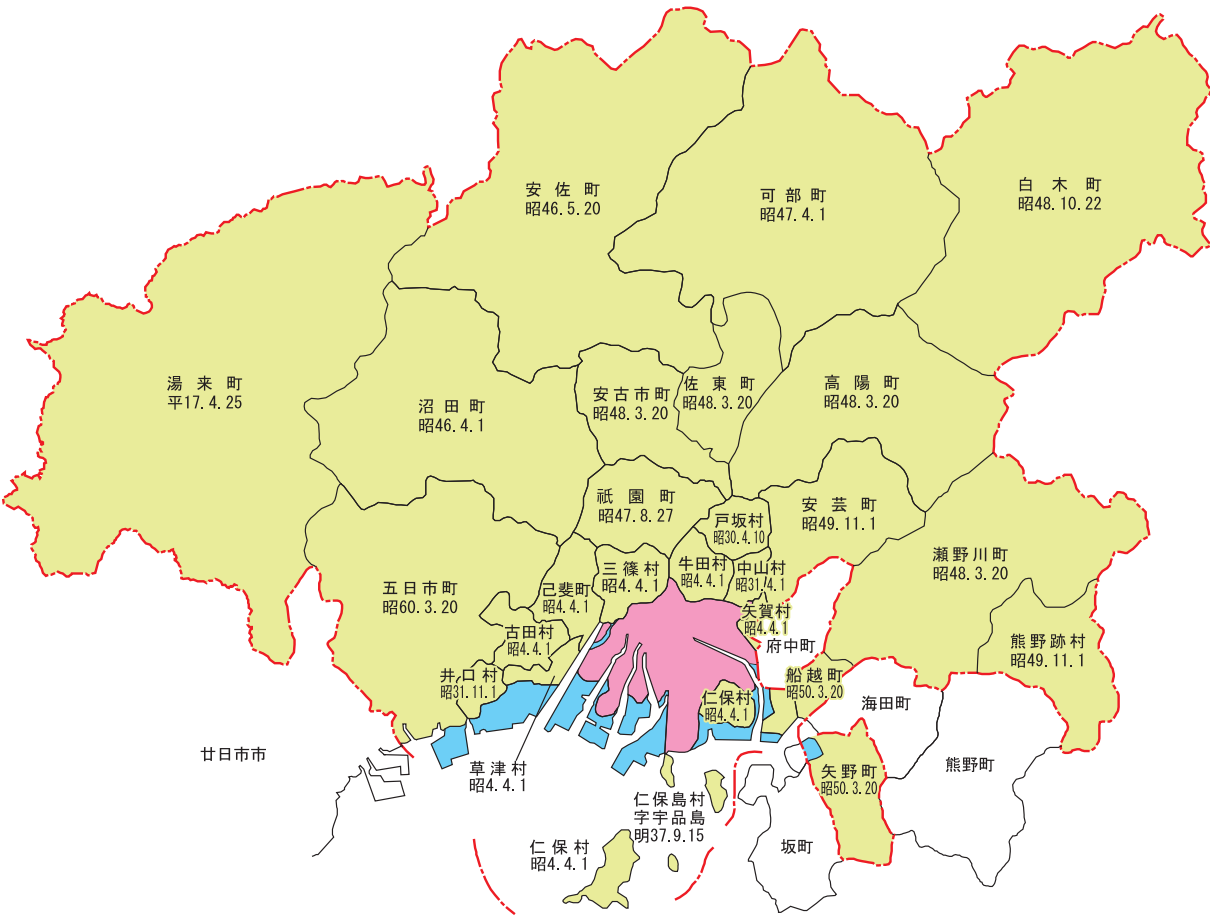


アジア競技大会開会式の集団演技
（平成 6 年（1994 年））



新しい市民球場（マツダスタジアム）が完成
（平成 21 年（2009 年））

●市域の変遷



凡 例	
	明治22年(1889年)4月1日市制施行時の市域
	合併により拡大した市域
	埋立により拡大した市域
	現在の市域界

●面 積

(単位: km²)

年 次	全 市	中 区	東 区	南 区	西 区	安佐南区	安佐北区	安芸区	佐伯区
昭和55年(1980年)	675.62	14.74	39.77	23.92	34.49	117.24	352.11	93.35	—
昭和60年(1985年)	736.91	14.74	39.77	24.25	35.03	117.24	352.11	93.92	59.85
平成25年(2013年)	905.41	15.34	39.38	26.09	35.67	117.21	353.35	94.01	224.36

注: 各数値は、当時の市域によります。

(各年 10 月 1 日現在)

資料: 国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

議決機関・執行機関

本市には、議決機関として議会が置かれ、執行機関として市長並びに教育委員会等の行政委員会及び監査委員が置かれています。

市の行政は、議決機関と執行機関の相互^{けんせい}牽制と調和によって運営されています。

議決機関



市議会議長
碓井 法明

広島市議会の議員定数は 55 人であり、議員の任期は 4 年です。

議会の本会議には、年 4 回の定例会と必要に応じ招集される臨時会があり、議案その他の議決事項は、本会議で決定されます。

また、本市の議会には、6 つの常任委員会が設けられ、議案等の専門的な審査や調査を行っています。そのほか、特定の事件を調査又は審査するため、特別委員会を設けることができ、現在、大都市税財政対策特別委員会など 4 つの調査特別委員会が設けられています。

また、予算特別委員会や決算特別委員会を設け、予算や決算の審査を行っています。

執行機関

広島市長は、多岐にわたる行政分野の事務を管理執行する市政の最高責任者であり、任期は 4 年です。その市長の補助機関として、副市長を置き、その下に局長等の職員を配置しています。

市長事務部局には、10 局、8 区役所及び会計室を設置し、市長の権限に属する事務等を所掌させています。

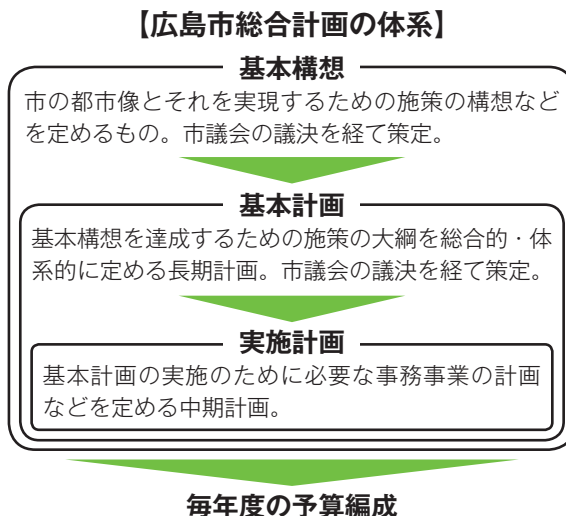
市長以外の執行機関としては、教育委員会、選挙管理委員会、人事委員会、監査委員、農業委員会及び固定資産評価審査委員会があります。



市長
松井 一寛

総合計画は、幅広い市民生活に関わる市の仕事を計画的・効率的に行うための基本的な方向を定めるものであり、「基本構想」、「基本計画」及び「実施計画」で構成しています。市は、これらを基に毎年度の予算を編成し、具体的な施策の展開を図っています。

広島市では、世界及び我が国社会における環境の変化等に対応し、未来を見据えた計画的な都市づくりを進めるため、平成 21 年（2009 年）10 月 16 日に市議会の議決を経て、新しい「広島市基本構想」と「第 5 次広島市基本計画」（計画期間：平成 21 年度（2009 年度）～平成 32 年度（2020 年度））を策定しました。



広島市基本構想

1 都市像

広島市の都市像は「国際平和文化都市」です。この都市像は、市が初めて基本構想を策定した昭和 45 年（1970 年）から継承しています。

2 施策の構想（構成のみを掲載）

「広島らしさ」具現化の視点を織り込みながら、次のとおり施策の構想を定めています。

広島を持つ「平和の求心力」を生かした都市づくり

(1) 核兵器廃絶と世界恒久平和の実現 (2) 環境と人とのパートナーシップの構築

「幸せ」と「まちの元気」の増進を目指した都市づくり

(1) 未来を担う子どもの幸福の実現 (2) 男女共同参画社会、異文化や多様性を認め合う社会の形成
(3) 健康で生き生きと暮らせる都市環境の創出 (4) 創造力と活力に満ちた都市の実現
(5) * ICT 先端都市の実現

* ICT：情報通信技術のこと。

広島型「市民自治」を目指した都市づくり

(1) 市民福祉の増進に向けた市民主体の都市づくりの推進
(2) 市民の創意工夫による地域のまちづくりの推進 (3) 自律的な都市経営の推進

第 5 次広島市基本計画

平成 21 年度（2009 年度）から平成 32 年度（2020 年度）までの 12 年間を計画期間として、分野ごと、区ごとに施策の大綱を定めています。

1 分野別計画の構成

(1) 核兵器廃絶と世界恒久平和の実現 (2) 環境と人とのパートナーシップの構築
(3) 安全・安心の確保と生活基盤の整備 (4) 子どもの未来の創造
(5) 保健・医療・福祉の充実 (6) パートナーシップに基づく新たなライフスタイルの創造
(7) ICT 先端都市の実現 (8) 持続可能な市場経済の創出 (9) 千客万来の都市の実現

2 区の計画

各区のキャッチフレーズや将来像、「住民に身近な地区別まちづくりビジョン」（32 地区）などを定めています。

広島市実施計画

平成 24 年度（2012 年度）から平成 27 年度（2015 年度）までの 4 年間を対象期間とする「世界に誇れる『まち』の実現に向けた取組状況」を実施計画として策定しており、毎年度、見直しを行い更新しています。



世界に誇れる「まち」の実現に向けて

— 市政推進に当たっての基本コンセプト —

広島市基本構想及び第5次広島市基本計画に基づく市政を着実に推進していくに当たり、広島市が目指すべき「まち」の姿と、その実現に向けて、当面、重点的に取り組むべき施策の方向性や留意すべき点などを示すため、平成23年12月に「世界に誇れる『まち』の実現に向けて—市政推進に当たっての基本コンセプト—」を策定しました。

具体的な「まち」づくりは、この基本コンセプトを踏まえながら進めています。

目指すべき「まち」の姿と三つの要素

●目指すべきまちは、市民が「世界に誇れる『まち』」

誰もが「生きることの素晴らしさ」を心と体で実感できる「まち」

三つの要素を柱にしたまちづくり

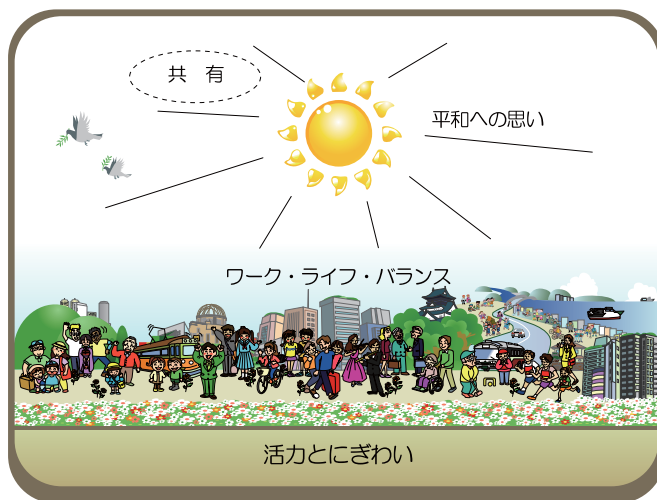
活力とにぎわい

ワーク・ライフ・バランス

平和への思いの共有

地域経済の持続的な発展によりもたらされる「活力とにぎわい」を土台に、多様な価値観を持った市民が、その価値観に応じて仕事と生活が調和した生活を送ることができる「ワーク・ライフ・バランスのまち」が実現します。

市民や広島を訪れた人は、まち全体にあふれる「平和への思い」に接することにより、その思いを共有します。



目指すべき「まち」の姿のイメージ

「活力にあふれにぎわいのあるまち」の実現に向けた取組

- (1) 都市機能の充実強化
- (2) 産業の振興
- (3) 観光の振興

「ワーク・ライフ・バランスのまち」の実現に向けた取組

- (1) 雇用の促進等
- (2) 保健・医療の充実
- (3) 福祉の充実
- (4) 未来を担う子どもの育成
- (5) スポーツ・文化芸術の振興
- (6) 安全・安心に暮らせる生活環境の整備

「平和への思いを共有するまち」の実現に向けた取組

- (1) 核兵器廃絶と世界恒久平和の実現
- (2) 「迎える平和」の推進

取組を進めるに当たり留意すべき点

- (1) 市民の目線で考えます
- (2) 地域資源を掘り起こし、有効活用します
- (3) 近隣市町や県との連携を強化し、地方分権を推進します
- (4) 「市民の力」を結集します
- (5) 行財政改革を着実に進めます

核兵器廃絶に向けた取組

平和首長会議

1945年8月、広島・長崎両市は一発の原子爆弾により一瞬にして廃墟と化し、両市合わせて21万人を超える多くの人々の尊い命が奪われました。原子爆弾は、その投下から68年が経過した現在でも、放射線による後障害や精神的な苦しみを市民に残しています。このような原子爆弾による悲劇が二度と繰り返されることのないよう、広島・長崎両市は一貫して世界に核兵器の非人道性を訴え、その廃絶を求め続けてきました。

1982年6月24日、ニューヨークの国連本部で開催された第2回国連軍縮特別総会において、広島市長が、世界の都市が国境を越えて連帯し、共に核兵器廃絶への道を切り拓こうと、「核兵器廃絶に向けての都市連帯推進計画」を提唱し、世界各国の都市に連帯を呼びかけました。

平和首長会議は、この趣旨に賛同する都市（自治体）で構成された機構です。1991年5月には国連経済社会理事会にカテゴリーⅡ（現在は「特殊協議資格」と改称）のNGOとして登録されました。

なお、2013年8月6日、「平和市長会議」から「平和首長会議」に名称変更しました。

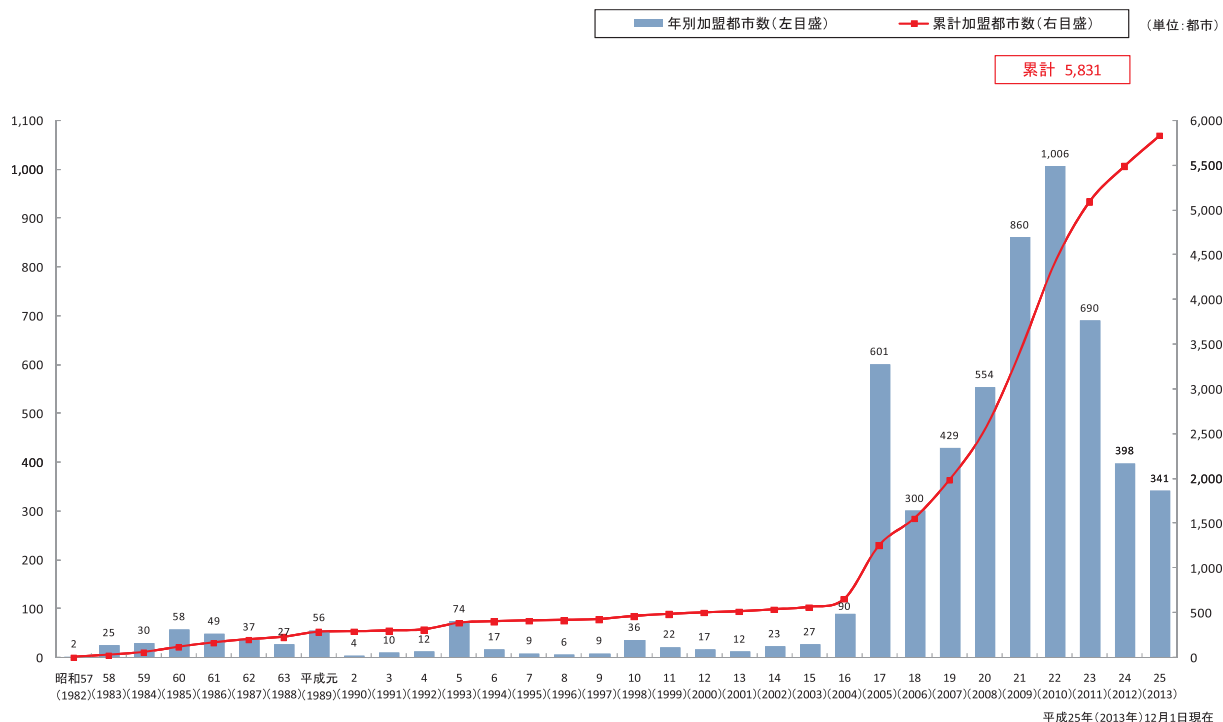
2013年12月1日現在、世界158か国・地域5,831の自治体が加盟しています。

今後より多くの都市への加盟呼び掛けと都市連帯の輪の更なる拡大、加盟都市間の連携強化を図ることとしています。



第8回平和市長会議総会（2013年8月 広島市）

●平和首長会議加盟都市数の推移



資料：平和推進課

2020 ビジョン（核兵器廃絶のための緊急行動）の展開

平和首長会議では、2020 年までの核兵器廃絶を目指す行動指針「2020 ビジョン（核兵器廃絶のための緊急行動）」を策定し、加盟都市の市民、NGO 等と連携しながら、核兵器廃絶に向けた様々な活動を展開しています。

「2020 ビジョン」には、欧州議会、全米市長会議、全米黒人市長会議、都市・自治体連合（UCLG）、全国市長会（日本）、日本非核宣言自治体協議会等から支持をいただいています。また、潘基文国連事務総長からも「2020 ビジョン」をはじめとする平和首長会議の活動に高い評価をいただいています。

平和首長会議は、2013 年 8 月、広島市で開催した第 8 回平和市長会議総会において、「2020 ビジョン」の下、今後 2013 年から 2017 年までの間に取り組む「平和首長会議行動計画（2013 年－2017 年）」を決定し、これに基づき取組を推進しています。



2010 年 NPT 再検討会議に合わせたニューヨークでの行進

●「2020 ビジョン」の目標

(1) 全ての核兵器の実戦配備の即時解除

世界には今もなお、多数の核兵器が実戦配備されています。世界の市民がこうした脅威に直面している中、誤使用も含めた核兵器の使用を回避するため、全ての核兵器の実戦配備を即時解除することを求めます。

(2) 「核兵器禁止条約」締結に向けた具体的交渉の開始

核兵器の全面的廃絶に対する核兵器保有国の明確な約束等これまでの NPT 再検討会議等での国際合意を根拠に、各国政府に「核兵器禁止条約」締結に向けた具体的交渉を開始するよう求めます。

(3) 2015 年までの「核兵器禁止条約」の締結

2015 年までに、核兵器の製造、保有、使用等を全面的に禁止する「核兵器禁止条約」が締結されるよう、各国政府等に要請します。

(4) 2020 年を目標とする全ての核兵器の解体

厳格な国際管理の下、被爆 75 周年となる 2020 年までに地球上の全ての核兵器を解体することにより、核の恐怖から解放された平和な世界の実現を目指します。

●「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名活動の展開

2020 年までの核兵器廃絶を実現するために最も効果的な方法は、世界の全ての国が「核兵器禁止条約」を締結することです。「核兵器禁止条約」とは、核兵器の製造、保有、使用等を全面的に禁止する条約であり、2010 年 5 月の NPT 再検討会議の最終文書では、この条約について初めて言及がなされ、潘基文国連事務総長もその必要性を強調しています。こうした中、平和首長会議では、2010 年 12 月から「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名活動に取り組んでいます。



「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名を 2015 年 NPT 再検討会議第 2 回準備委員会議長に提出

原爆死没者の慰霊

平和記念公園内にある広島平和都市記念碑（原爆死没者慰霊碑）には、広島市原爆死没者名簿が納められています。

この名簿は毎年8月6日に挙行される原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式において追加奉納されており、平成25年（2013年）8月6日現在で、名簿に登載された原爆死没者は28万6,818人に及んでいます。



広島平和都市記念碑

●広島市原爆死没者名簿奉納数

（単位：人）

奉 納 年 月 日	男	女	性別不詳	計
平成24年（2012年）8月6日現在奉納数	152,958	127,942	59	280,959
平成25年（2013年）8月6日追加奉納数	2,709	3,150	0	5,859
計	155,667	131,092	59	286,818

資料：原爆被害対策部調査課

被爆者健康手帳

被爆者健康手帳は、その人が原子爆弾による被爆者であることを示す一種の証明書であり、平成6年（1994年）に制定された「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」に基づき交付されています。手帳の所持者数は被爆者の高齢化とともに減少傾向にあります。

●被爆者健康手帳交付状況

（単位：人）

年 次	総 数 （※）	増 加 分				減 少 分			
		総 数	新 規	受診者証 からの 切 替	転入等	総 数	死 亡	転出等	その他
平成23年度(2011年度)	66,660	602	364	20	218	2,828	2,617	211	—
平成24年度(2012年度)	64,302	430	224	19	187	2,788	2,613	175	—

資料：原爆被害対策部援護課

注：※は年度末現在の手帳交付数

認定被爆者

認定被爆者とは、被爆者が原子爆弾の傷害作用に起因する病気やケガがあり、現在治療を要する状態にあることについての厚生労働大臣の認定を受けた方をいいます。

認定被爆者は、その認定を受けた病気やケガが継続している間、医療特別手当が支給されるとともに、認定を受けた病気やケガについて、厚生労働大臣指定の医療機関等で治療を受けた場合、全額国費で医療を受けることができます。

●広島市内において認定を受けている認定被爆者数（各年度末現在）

（単位：人）

年 度	平成19年度 (2007年度)	平成20年度 (2008年度)	平成21年度 (2009年度)	平成22年度 (2010年度)	平成23年度 (2011年度)	平成24年度 (2012年度)
人数	1,263	1,980	2,725	3,045	3,472	3,707

資料：原爆被害対策部援護課

注：認定を受けた疾病が現在治癒している者も含む。

姉妹・友好都市

ホノルル市 (アメリカ合衆国)

広島市の最初の姉妹都市。両市民は第二次世界大戦で戦禍を体験し、平和を願う気持ちが強く、またホノルル市には広島出身の移住者が多いことから、提携に至りました。ハワイ州の州都として政治や経済の中心地であり、美しい風景とリゾート地、快適な気候が多く観光客をひきつけています。

平成 21 年（2009 年）には、提携 50 周年を迎えました。また、平成 24 年（2012 年）には、市長をはじめとする経済交流訪問団がホノルル市を訪問しました。

（昭和 34 年（1959 年）提携）



ボルゴグラード市 (ロシア連邦)

両市とも第二次世界大戦により未曾有の被害を受け、平和を願う気持ちが強いことから、姉妹都市提携に至りました。カスピ海に注ぐ南西部の大河、ボルガ川の下流域にあり、主要産業を有するロシア有数の都市として、産業・経済・文化活動も盛んです。

広島市の平和記念式典には、代表団が度々参列しています。また、平成 24 年（2012 年）には、提携 40 周年を記念して、市長をはじめとする代表団の相互訪問が行われました。

（昭和 47 年（1972 年）提携）



大邱広域市 (大韓民国)

主にスポーツの分野で交流が行われていましたが、平成 6 年（1994 年）のアジア競技大会を契機に友好促進の気運が高まり、姉妹都市提携に至りました。

韓国東南部の経済・教育・文化の中心で、繊維産業、機械設備産業などが盛んです。周辺の慶州、安東等への観光の拠点として、観光振興にも力を注いでいます。平成 23 年（2011 年）には、世界陸上競技選手権大会が行われ、市長をはじめ 183 名の訪問団が訪問しました。



ハノーバー市 (ドイツ連邦共和国)

両市間で青少年交流を中心とした 10 数年に及ぶ様々な分野での交流が積み重ねられ、提携に至りました。

ドイツ北部に位置するニーダーザクセン州の州都で、第二次世界大戦の空襲により破壊されながらも、戦後、中世からの伝統ある優れた都市計画のもと、再び「緑の中の大都市」と呼ばれる街に成長しました。平成 25 年（2013 年）には、提携 30 周年を記念して、両市代表団が相互訪問を行いました。

（昭和 58 年（1983 年）提携）



モントリオール市 (カナダ)

広島市長が昭和 61 年（1986 年）に、モントリオール市で開催された「平和と安全に関する国際会議」で講演したことを契機に両市の交流が始まり、姉妹都市提携に至りました。

ケベック州最大の都市で、カナダ 3 大都市の一つです。国際都市としての一面と、古きヨーロッパの伝統と文化の趣を兼ね備えた都市です。

平成 20 年（2008 年）には提携 10 周年を記念して、本市から代表団等が訪問しました。

（平成 10 年（1998 年）提携）



重慶市 (中華人民共和国)

昭和 55 年（1980 年）から、両市関係者の相互訪問を始め、様々な分野での交流を重ねていたことから友好都市提携に至りました。

中国西南部最大の商工業中心地で、直轄市としては中国で最も人口が多い都市です。水と緑に恵まれ、多数の文化財や景勝地など観光資源も豊かな都市です。

平成 23 年（2011 年）8 月及び 11 月に副市長等が重慶市を訪問しました。

（昭和 61 年（1986 年）提携）



長崎市 (日本)

被爆 30 周年を契機に、更に友好と提携を深め、被爆都市としての使命を果たすことにより、世界の平和と人類の福祉に寄与することを誓い、平和文化都市として提携しました。

平成 21 年（2009 年）8 月には、平和市長会議総会が同市で開催され、2020 年までの核兵器廃絶に向けた具体的提案を盛り込んだ「ナガサキアピール」が決議されました。

（昭和 50 年（1975 年）提携）



主要行事・イベント



広島みなとフェスタ



ひろしまフラワーフェスティバル(花の塔)

春



さくらまつり



ひろしまフラワーフェスティバル
(YOSAKOI パレード)



とうかさん大祭/ゆかたできん祭



広島みなと 夢 花火大会



納涼ナイト・サファリ

夏



平和記念式典



ピースメッセージとうろう流し

3月 広島みなとフェスタ

4月 さくらまつり(広島市植物公園)

5月 ひろしまフラワーフェスティバル

6月 とうかさん大祭/ゆかたできん祭

7月 広島みなと 夢 花火大会

8月 納涼ナイト・サファリ
(広島市安佐動物公園)

8月6日

平和記念式典

ピースメッセージとうろう流し



ひろしまフードフェスティバル



広島城大菊花展



広島城



ひろしま国際平和マラソン

秋



胡子大祭



ひろしまドリミネーション

冬



花と光のページェント



ひろしま男子駅伝



広島市水産まつり

10月 ひろしまフードフェスティバル
広島城大菊花展

11月 ひろしま国際平和マラソン
胡子大祭

12月 ひろしまドリミネーション

12月 花と光のページェント
(広島市植物公園)

1月 ひろしま男子駅伝

2月 広島市水産まつり

ザ・広島ブランド、ひろしまそだち

ザ・広島ブランド

広島の特産品で特に優れたものを「ザ・広島ブランド」として認定し、全国に向けてPRすることで、知名度をより高めその消費拡大を図るとともに、広島のイメージを向上させ、地域経済の活性化及び誘客の促進を図ります。

「ザ・広島ブランド」認定特産品一覧

(平成 25 年 (2013 年) 12 月 31 日現在)

区分	認定産品名	事業者
食 品 (59)	焼きモンブラン	株式会社アルファ
	賀茂鶴日本酒ケーキ	株式会社アンデルセン
	まるごとちりめん煎餅	有限会社石野水産
	あなご竹輪	株式会社出野水産
	広島県産大豆きな粉	株式会社上万糧食製粉所
	広島風だんごの粉	
	本洲一 無濾過本醸造	合名会社梅田酒造場
	さざれ石	株式会社大崎水産
	浜の松茸	
	鶴亀もなか	株式会社御菓子所高木
	オタフクお好みソース	オタフクソース株式会社
	オタフク広島限定お好みソース	
	川通り餅	株式会社亀屋
	川根ゆず使用 期間限定 ゆずぼん酢しょうゆ	川中醤油株式会社
	芳醇 天然かけ醤油	
	草津かき	草津かき組合 網岡一師、網崎族道、 網本一登、大谷輝彦、 大可 勇、大島久幸
	幻霜スペシャルパーク	株式会社幻霜ファーム
	味工房チルド広島流お好み焼	株式会社里吉製作所
	ミツワお好みソース	
	冷凍・冷蔵お好み焼 お好み村	サンフーズ株式会社
	広島かきの土手鍋の素	新庄みそ株式会社
	黒網みそ	瀬戸内みそ高森本店
	お好みソース 広島ぢゃけん	センナリ株式会社
	空口ママのソルティールクジャム	空口ママのみるく工房
	旅行の友 (ふりかけ)	田中食品株式会社
	本格芋焼酎 達磨 紅あずま25	中国醸造株式会社
	広島かきめしの素 かきめし	有限会社珍味処なかわら
	江波せんべい海鮮しほり焼牡蠣	巴屋清信有限会社
	にしき堂のもみじ饅頭 (こしあん)	株式会社にしき堂
	銘菓 新・平家物語	
	ねこしま広島菜漬	株式会社猫島商店
	しゃもじかきめし	広島駅弁当株式会社
	広島レモン「赤秀」	
	広島レモンサイダー	広島県果実農業協同組合連合会
	オイスターソース原液	広島県漁業協同組合連合会
	太田川しじみ	広島市内水面漁業協同組合
	広島菜漬	広島市農業協同組合
	ごもち昆布	株式会社ヒロツク
	サクラ咲く 花ソーセージ	福留ハム株式会社
	もみじまんじゅう (こしあん)	株式会社藤い屋

区分	認定産品名	事業者
食 品 (59)	吾作饅頭	株式会社平安堂梅坪
	広島名産柿羊羹 祇園坊	
	堀口のかき	堀口海産株式会社
	しゃもじかきまぼこ	有限会社堀水産
	上煎黄奈粉	増田製粉株式会社
	かきの土手鍋の素	株式会社ますやみそ
	牡蠣まるごとせんべい	有限会社マルイチ商店
	広島かき味のり	丸徳海苔株式会社
	かきめし	
	瀬戸風味 ㊞	三島食品株式会社
	からす麦の焼きたてクッキー アーモンド	株式会社モーツアルト
	酒のいろいろ物語	
	八幡川 活性にごり酒	八幡川酒造株式会社
	桐葉菓	株式会社やまだ屋
工 芸 品 等 (9)	もみじ饅頭 (こしあん)	株式会社やまだ屋
	レモスコ	ヤマトフーズ株式会社
	安藝紫	
	広島菜漬 (安藝菜)	株式会社山豊
	米田海産 広島かき	米田海産株式会社
	熊野筆 (書道筆)	株式会社一休園
	高盛絵	金城一國斎
	洋かつら: 医療用ウィッグ (オールハンドメイド)	株式会社 クスノキ
	宮島のロクロ細工	小林一松堂
	熊野筆 (日本画筆・アニメ筆・絵手紙筆など)	株式会社松月堂
	化粧筆、宝飾・漆化粧筆	株式会社丹精堂
	Aiko Beads	トーホー株式会社
	伝統的工芸品 広島仏壇	広島宗教用具商工協同組合
	宮島御砂焼	宮島御砂焼 山根対蔵堂

※事業者 50 音順



ロゴマーク

折り鶴から発想した折り紙をモチーフにし、広島
の頭文字「h」を折り紙で折ったイメージで広島
らしさを表現しています。また、確かな品質が保
証されているという意味で使われる「折り紙付き」
という意味も込めています。

平成 25 年 12 月 31 日現在で、「味わいの一品」59 品、「匠の銘品」
9 品、計 68 品を「ザ・広島ブランド」として認定しています。
詳しくは、ホームページをご覧ください。
<http://www.city.hiroshima.lg.jp/brand/index.html>

「ザ・広島ブランド」第6回認定特産品 (食品 6品)

※事業者 50 音順



賀茂鶴 日本酒ケーキ 【株式会社アンデルセン】

酒処である広島西条の「賀茂鶴」の日本酒を使った
ケーキ。卵とバターを加えて焼き上げたスポンジ
に、純米酒のシロップを
しみ込ませています。



まるごとちりめん煎餅 【有限会社石野水産】

自社のちりめん (自社で
漁獲、加工) したちりめ
んに少量のゴマで風味付
けしています。つなぎな
どを一切使用せず、成分
はちりめんそのままの煎
餅です。

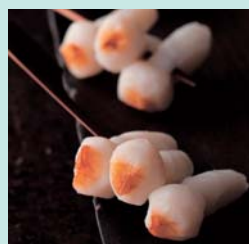
「ザ・広島ブランド」第6回認定特産品（食品 6品）

※事業者 50 音順



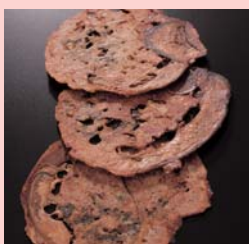
さざれ石 【株式会社大崎水産】

50年にわたる販売実績のある珍味蒲鉾。ネギと固形チーズを具材としています。知る人ぞ知る広島名産。



浜の松茸 【株式会社大崎水産】

60年にわたる販売実績のある珍味蒲鉾のロングセラー商品。世界初の風味蒲鉾とも言われています。松茸風味のフレーバーを使用した小粒の蒲鉾です。



江波せんべい 海鮮し ぼり焼牡蠣 【巴屋清信有限会社】

江波の「牡蠣」の身そのものを一枚一枚圧縮しながら丁寧に焼き上げ、濃厚な風味と美味しさを閉じ込めた煎餅です。



瀬戸風味 【三島食品株式会社】

国内外の最適な産地から仕入れた素材を使用。ごま、鰹削り節、のりを主原料とし、それぞれの素材の持ち味を生かした風味豊かなふりかけです。

ひろしまそだち



◆ “ひろしまそだち” は、広島市内の農林漁業者が広島市内で生産した農林水産物及びその加工品です。産地が近いので新鮮、生産者が身近にいますので安心です。

◆ この良さを皆さんに知っていただくために、広島市食農コーディネーターや“ひろしまそだち” 野菜アドバイザーを育成するとともに、“ひろしまそだち” 地産地消協力店制度を設けています。

皆さんも“ひろしまそだち” マーク（左図）のついた産品を見かけたら、ぜひ買って食べてみてください。

● “ひろしまそだち” の野菜は、“ひろしまそだち” マークのついた出荷袋などで販売されています。



野菜アドバイザーの活動の様子

● “ひろしまそだち” 野菜アドバイザーは、小売店や料理教室で“ひろしまそだち” 野菜の旬や食べ方などの情報を伝えるとともに、消費者ニーズを生産者に伝える市民ボランティアです。

● 広島市食農コーディネーターは、農作物の栽培から収穫や調理体験などの食と農の理解を進める取組みについて、企画、助言、運営に携わる市民ボランティアです。

● “ひろしまそだち” 地産地消協力店制度は、“ひろしまそだち” 産品を通じた地産地消を進めるため、生産者と消費者の橋渡し役として積極的に販売する小売店・直売所、産品を利用する飲食店を募集・登録するものです。



「広島市産」表示の出荷袋に入ったコマツナ



協力店は、“ひろしまそだち” 協力店証などが目印です

路面電車

車両数・年間輸送人員日本一

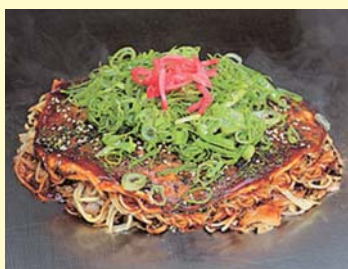
平成 25 年 (2013 年) 3 月末現在、路面電車の車両数は 132 両、年間輸送人員は 3,787 万人で、それぞれ日本一です。



お好み焼・焼きそば・たこ焼店

人口当たり店舗数日本一

1 万人当たりの「お好み焼・焼きそば・たこ焼の店舗数」は、7.6 店で全国 1 位 (2 位は大阪市の 5.9 店) です。(平成 21 年経済センサス)



クロサイのハナ

長寿世界一

平成 22 年 (2010 年) 12 月末現在、世界には 298 頭のクロサイが 71 施設で飼育されていますが、生存する長寿第 1 位は広島市安佐動物公園で飼育されているハナ (雌、推定 48 歳) です。



広島市まんが図書館

公立で全国唯一のまんが専門館

平成 9 年 (1997 年) 5 月 1 日、公立で初めての漫画専門の図書館として開館しました。平成 25 年 (2013 年) 3 月末現在で、約 11 万 3,000 冊の蔵書数を誇ります。



オオサンショウウオ

世界初の飼育下繁殖における三世誕生

広島市安佐動物公園は平成 19 年 (2007 年) 10 月 19 日、飼育下繁殖における三世誕生に世界で初めて成功しました。



水辺のオープンカフェ

日本初の河川空間の民間常設型店舗

「水の都ひろしま」の実現に向けて、京橋川右岸河岸緑地内に設置しています。河川空間で民間事業者が営業する飲食店舗を常設するのは全国で初めてです。



広島国際アニメーションフェスティバル

アジア地区唯一のアカデミー賞公認の映画祭

国際アニメーションフィルム協会 (ASIFA) の公認を受けて開催されるイベントで、広島市では、「愛と平和」をテーマに昭和 60 年 (1985 年) より開催し、平成 24 年 (2012 年) で第 14 回を数えました。第 14 回大会は過去最高の参加者 (3 万 4,715 人) と応募作品 (2,110 作品) がありました。



名誉市民・特別名誉市民

本市では、昭和 37 年（1962 年）から広島市名誉市民条例により、市民又は市に縁故の深い人で、公共の福祉を増進し、又は学術技芸の進展に貢献し、その功績が卓絶で郷土の誇りとして市民から深く尊敬されている人に対し“広島市名誉市民”の称号を贈っています。

また、本市を来訪した外国人で、国際親善その他の目的で特に関わりの深い人に対し“広島市特別名誉市民”の称号を贈っています。

名誉市民（20 名）

氏 名	顕 彰 年 月 日	備 考
あきの なが たけ 浅野長武	昭和 38 年（1963 年）12 月 10 日	私財を寄附、本市の教育文化厚生施設等の建設に貢献（昭和 44 年（1969 年）死亡）
さとうのぶ やす 佐藤信安	〃	13 代広島市長として市政の発展に貢献（昭和 39 年（1964 年）死亡）
もり と たつ お 森戸辰男	〃	広島大学学長として、地方文化、教育の発展に貢献（昭和 59 年（1984 年）死亡）
えのみや まき び 愛宮真備	昭和 43 年（1968 年）4 月 1 日	被爆後、ドイツより帰化、原爆の惨禍と世界平和の尊さを国内・外に訴え、広島平和記念聖堂の建立に貢献（平成 2 年（1990 年）死亡）
まつ ざか よし まさ 松坂義正	昭和 49 年（1974 年）4 月 1 日	原爆被爆者の救援・障害の調査・研究に貢献（昭和 54 年（1979 年）死亡）
た なか こう いち 田中好一	〃	地域経済、私学教育の振興など社会の発展に貢献（昭和 56 年（1981 年）死亡）
しげ とう ふみ お 重藤文夫	昭和 50 年（1975 年）7 月 17 日	原爆病院（現 広島赤十字・原爆病院）の設置及び被爆患者の治療など被爆市民の福祉向上に貢献（昭和 57 年（1982 年）死亡）
なが の しげ お 永野重雄	昭和 55 年（1980 年）4 月 1 日	産業経済の発展、国際親善の進展に貢献（昭和 59 年（1984 年）死亡）
ます もと はかる 増本 量	〃	インバー及びエリンバー不変鋼に関する新法則並びに新合金の発見開発により世界金属界に貢献（昭和 62 年（1987 年）死亡）
もり もと とおる 森本 亨	〃	社会福祉の向上、政令指定都市実現に貢献（昭和 62 年（1987 年）死亡）
なだ お ひろ きち 灘尾弘吉	昭和 59 年（1984 年）4 月 18 日	被爆者援護、教育・文化・スポーツの振興及び福祉の向上、政令指定都市実現に貢献（平成 6 年（1994 年）死亡）
お だ みき お 織田幹雄	平成元年（1989 年）7 月 5 日	広島スポーツ界の競技力向上、スポーツの普及及び振興、第 12 回アジア競技大会の広島招致、第 1 回ワールドカップマラソン広島大会の開催に貢献（平成 10 年（1998 年）死亡）
しま ばら はん ざん 島原帆山	〃	重要無形文化財尺八の保持者（人間国宝）、尺八の指導と演奏活動を通じ伝統文化の普及及び振興に貢献（平成 13 年（2001 年）死亡）
はら だ とう ぶん 原田東岷	〃	原爆被害者の治療・広島原爆被害者対策協議会の設立に尽力、世界平和の推進、文化振興に貢献（平成 11 年（1999 年）死亡）
ひら やまいく お 平山郁夫	平成 10 年（1998 年）12 月 14 日	広島市現代美術館、広島市立大学、広島平和研究所の開設、原爆ドームの世界遺産一覧表への登録に尽力、文化の振興、平和の推進に貢献（平成 21 年（2009 年）死亡）
あ がわ ひろ ゆき 阿川弘之	平成 15 年（2003 年）4 月 2 日	原爆被害と人々の暮らしを描いた作品を発表、文学界に新境地を拓き、文学界の振興に貢献（神奈川県横浜在住）
いの ぐち ひろ お 井口洋夫	〃	有機半導体の概念を提示し確立、分子エレクトロニクスに至る広大な分野を開拓・先導、科学の進展に貢献（東京都豊島区在住）
しん どう かね と 新藤兼人	〃	原爆の悲惨さや核実験による被爆の悲劇をテーマとした作品を通じて平和を訴えるなど、映像文化の振興に貢献、本市平和の推進と文化の振興に尽力（平成 24 年（2012 年）死亡）
み やけ いっ せい 三宅一生	平成 22 年（2010 年）9 月 28 日	画期的な衣服の概念や斬新な発想で世界的な衣服デザイナーとして活躍するとともに、「ヒロシマの心」を広く世界にアピールし、芸術文化の振興や平和の推進に貢献（東京都渋谷区在住）
もり した よう こ 森下洋子	〃	世界的なプリマバレリーナとして活躍するなど日本でなじみの少なかったクラシックバレエの定着に尽力し、芸術文化の振興に貢献（東京都港区在住）

特別名誉市民 (31 名)

氏 名	顕 彰 年 月 日	備 考
ニール・ブレイズデル	昭和38年(1963年)11月 9日	ホノルル市長として姉妹都市提携に尽力(昭和50年(1975年)死亡)
ノーマン・カズンズ	昭和39年(1964年) 3月 3日	原爆孤児に物心両面の援助など平和運動に尽力(平成2年(1990年)死亡)
アイラ・モーリス	昭和42年(1967年) 4月 1日	被爆者援助を通じて平和運動に尽力(昭和47年(1972年)死亡)
エディタ・モーリス	〃	被爆者援助を通じて平和運動に尽力(昭和63年(1988年)死亡)
バーバラ・レイノルズ	昭和50年(1975年)10月15日	日本及び世界各国で平和活動に尽力(平成2年(1990年)死亡)
メアリー・マクミラン	昭和55年(1980年) 4月 1日	広島市での多年にわたる女子教育、平和教育、社会福祉などに貢献(平成3年(1991年)死亡)
フランク・ファシー	昭和56年(1981年) 5月 3日	ホノルル市長として姉妹都市交流に尽力(平成22年(2010年)死亡)
フロイド・シュモー	昭和58年(1983年)11月15日	「ヒロシマの家」の建設・寄附を通じて平和運動に尽力(平成13年(2001年)死亡)
アイリーン・アンダーソン	昭和58年(1983年)11月19日	ホノルル市長として姉妹都市交流に尽力(アメリカ在住)
ヘルベルト・シュマルシュティーク	昭和58年(1983年)11月28日	ハノーバー市長として姉妹都市交流に尽力(ドイツ在住)
ウラジミール・アトポフ	昭和60年(1985年) 8月 3日	ボルゴグラード市長として姉妹都市交流に尽力(ロシア連邦在住)
プリモ・ネビオロ	昭和62年(1987年) 4月 8日	国際陸上競技連盟会長としてワールドカップマラソンなど陸上競技の国際大会の広島開催に尽力(平成11年(1999年)死亡)
シェイク・ファハド	昭和62年(1987年) 8月 4日	アジアオリンピック評議会会長として第12回アジア競技大会の広島開催決定に尽力(平成2年(1990年)死亡)
ユーリ・スタロバトフ	平成元年(1989年) 8月 4日	ボルゴグラード市長として姉妹都市交流に尽力(ロシア連邦在住)
肖 秧	平成元年(1989年) 9月28日	重慶市長として友好都市提携に尽力(平成10年(1998年)死亡)
孫 同 川	平成元年(1989年)10月11日	重慶市長として友好都市交流に尽力(中国在住)
ルーベン・アコスタ・ヘルナンデス	平成元年(1989年)11月20日	国際バレーボール連盟会長としてバレーボール・ワールドカップの広島での開催に尽力(メキシコ在住)
ユーリ・チェーホフ	平成4年(1992年)10月23日	ボルゴグラード市長として姉妹都市交流に尽力(ロシア連邦在住)
ジェラミー・ハリス	平成11年(1999年) 6月10日	ホノルル市長として姉妹都市交流に尽力(アメリカ在住)
ピエール・ブルク	平成12年(2000年) 7月10日	モントリオール市長として姉妹都市提携に尽力(カナダ在住)
文憲甲	平成13年(2001年) 5月 2日	大邱広域市長として姉妹都市提携に尽力(大韓民国在住)
エフゲニー・ベトロヴィッチ・イシュチェンコ	平成17年(2005年) 8月 4日	ボルゴグラード市長として姉妹都市交流に尽力(ロシア連邦在住)
ジェラルド・トランブレイ	平成18年(2006年) 4月14日	モントリオール市長として姉妹都市交流に尽力(カナダ在住)
王鴻奎	平成18年(2006年) 5月21日	重慶市長として友好都市交流に尽力(中国在住)
金範鎰	平成19年(2007年) 5月 4日	大邱広域市長として姉妹都市交流に尽力(大韓民国在住)
シュテファン・ヴァイル	平成20年(2008年) 5月26日	ハノーバー市長として姉妹都市交流に尽力(ドイツ在住)
ムフィ・ハネマン	平成21年(2009年)11月 5日	ホノルル市長として姉妹都市交流に尽力(アメリカ在住)
ダグラス・ロウチ	平成22年(2010年) 7月28日	中堅国家構想名誉議長として平和運動に尽力(カナダ在住)
潘基文	平成22年(2010年) 8月 6日	国際連合事務総長として平和運動に尽力(アメリカ在住)
ピーター・カーライル	平成23年(2011年) 8月 5日	ホノルル市長として姉妹都市交流に尽力(アメリカ在住)
ヴァレリイ・デニソヴィチ・ヴァシルコフ	平成24年(2012年)11月 9日	ボルゴグラード市長として姉妹都市交流に尽力(ロシア連邦在住)



主要年表

年 号	西 暦	で き ご と
縄文時代終り 弥生時代		
宝亀 11 年	780	比治山貝塚ができる
応安 4 年	1371	中山貝塚ができる
応永 4 年	1397	牛田荘が大和国西大寺の荘園であった記録あり
天文 10 年	1541	今川貞世が九州探題赴任の途中、干潮時、太田川の砂州を徒渉（9 月）
弘治 元 年	1555	五ヶ浦の地名が文書にあらわれる（厳島神社文書）
天正 17 年	1589	安芸国の守護武田氏、大内氏に攻められ滅亡（5 月）
19 年	1591	厳島合戦で毛利元就が陶氏を破る（10 月）
慶長 5 年	1600	毛利輝元が五ヶ（五ヶ村）で築城に着手、この地を「広島」と命名（4 月）
6 年	1601	広島城が完成し輝元入城（1 月）
元和 5 年	1619	関ヶ原の戦いにより輝元は防長 2 か国に移される（10 月）
承応 2 年	1653	福島正則広島城に入城（3 月）
寛文 元 年	1661	城の無断修築の罪で正則は改易となり（6 月）、信濃国川中島に転封（7 月）
宝暦 8 年	1758	和歌山から浅野長晟入城（8 月）
天明 3 年	1783	大暴風雨と洪水で死者多数（8 月）
文政 8 年	1825	段原村・比治山村・山崎新開・大黒新開・吉島新開の地詰めを行う（6 月）
元治 元 年	1864	白神五丁目から出火し、元安川以東の城下町の大部分が焼失（4 月）
慶応 2 年	1866	この年の気候不順による凶作のため飢民多し
明治		広島藩の地誌「芸藩通志」完成（8 月）、広島城下については「知新集」が文政 5 年に完成
2 年	1869	二度にわたり長州役、広島に幕府軍集結
5 年	1872	版籍奉還、旧藩主浅野長勲が藩知事に任ぜられる（6 月）
6 年	1873	前年の廃藩置県に続き、広島は第一大区となる（4 月）
11 年	1878	広島に鎮台を置き、第五軍管広島鎮台と称する（1 月）
22 年	1889	郡区町村編制法により、広島区となる（11 月）
		市制施行（4 月）、人口 8 万 3 8 7 人
		市役所（中島新町）開庁（9 月）
27 年	1894	宇品築港工事完了（11 月）
		糸崎・広島間の山陽鉄道開通（6 月）
32 年	1899	大本営を広島に設置（9 月～翌年 4 月）、臨時帝国議会が広島で開会
33 年	1900	市内に電灯ともる（10 月）
35 年	1902	広島市上水道が陸軍諸部隊及び市内一般に給水開始（1 月）
37 年	1904	広島郵便電信局内に電話交換局が設置（9 月）、翌年 2 月交換開始
38 年	1905	広島高等師範学校設置（4 月）
42 年	1909	安芸郡仁保島村字宇品島を広島市に編入（9 月）
大 正		横川・可部間に乗合自動車開業（2 月）
元年	1912	広島瓦斯株式会社創立（10 月）、翌年 10 月供給開始
4 年	1915	市内に電車軌道を敷設し、電車の運転を開始（11 月）
7 年	1918	芸備鉄道広島・三次間開通（6 月）
10 年	1921	全国的な米騒動が広島市にも波及し軍隊出動鎮圧（8 月）
昭和		第 4 回全国菓子飴大品評会開催（4 月）
3 年	1928	日本放送協会中国支部広島放送局開局（7 月）
4 年	1929	昭和産業博覧会開催（3～5 月）
		安芸郡牛田村等隣接 7 か町村を広島市に合併（4 月）
		広島文理科大学創立（4 月）
7 年	1932	宇品港を広島港と改称（12 月）
20 年	1945	8 月 6 日午前 8 時 15 分原子爆弾により広島市は壊滅
22 年	1947	第 1 回平和祭開催（8 月）
24 年	1949	広島大学設置（5 月）
		「広島平和記念都市建設法」が公布（8 月）
25 年	1950	広島こども博覧会開催（10 月～11 月）
26 年	1951	第 6 回国民体育大会開催（10 月）
27 年	1952	広島平和都市記念碑（原爆死没者慰霊碑）除幕（8 月）
30 年	1955	安芸郡戸坂村を広島市に合併（4 月）
		広島平和記念資料館が開館（8 月）

年号	西暦	で き ご と
昭和 31 年	1956	安芸郡中山村（4 月）、佐伯郡井口村（11 月）を広島市に合併 広島原子力平和利用博覧会開催（5～6 月）
32 年	1957	旧広島市民球場完成、広島バスセンター開業（7 月）
33 年	1958	広島復興大博覧会開催（4～5 月）
34 年	1959	米国・ハワイ州ホノルル市と姉妹都市提携に調印（6 月）
36 年	1961	広島空港開港（9 月）
39 年	1964	人口 50 万人に達する（4 月） 広島・小郡間電化完成に伴い国鉄山陽本線全線電化（10 月）
40 年	1965	太田川放水路通水（5 月） 広島民衆駅完成（12 月）
41 年	1966	新広島国道開通（12 月）
42 年	1967	原爆ドーム保存工事が完了（8 月）
43 年	1968	「被爆者特別措置法」が公布（5 月）
46 年	1971	安佐郡沼田町（4 月）、同郡安佐町（5 月）を広島市に合併
47 年	1972	安佐郡可部町（4 月）、同郡祇園町（8 月）を広島市に合併 ソ連・ボルゴグラード市と姉妹都市提携に調印（9 月）
48 年	1973	安佐郡安古市町・佐東町・高陽町・安芸郡瀬野川町（3 月）、高田郡白木町（10 月）を広島市に合併
49 年	1974	市立中央図書館開館（10 月） 安芸郡熊野跡村・安芸町を広島市に合併（11 月）
50 年	1975	安芸郡矢野町・船越町を広島市に合併（3 月） 山陽新幹線岡山・博多間が開通（3 月） 長崎市と平和文化都市提携に調印（8 月） 広島東洋カープがセントラルリーグ初優勝（10 月）
52 年	1977	第 1 回ひろしまフラワーフェスティバルを開催（5 月）
53 年	1978	国連軍縮特別会議に市長が列席、ヒロシマ・ナガサキ原爆写真展を開催（5 月） 「国連軍縮週間」で原爆被害写真展等を実施（10 月）
55 年	1980	政令指定都市広島誕生、7 区役所開所（4 月）
56 年	1981	ローマ法王来広、平和記念公園から全世界へ向けて平和アピールを発表（2 月） 広島市の人口 90 万人を超える（8 月）
57 年	1982	西部開発事業竣工（3 月） 市長、国連軍縮特別総会で核兵器の廃絶を訴える（6 月）
58 年	1983	西独・ハノーバー市と姉妹都市提携に調印（5 月）
60 年	1985	佐伯郡五日市町を広島市に合併、人口 100 万人を超える（3 月） '85 ワールドカップマラソン広島大会を開催（4 月） 第 1 回世界平和連帯都市市長会議を開催（8 月） 第 1 回国際アニメーションフェスティバル広島大会を開催（8 月）
61 年	1986	中国・重慶市と友好都市提携に調印（10 月） 国際駅伝広島大会を開催（11 月）
62 年	1987	ジャーナリスト国際平和シンポジウムを開催（8 月）
63 年	1988	祇園新道が開通（3 月）
平成 元年	1989	現代美術館が開館（5 月） 広島国際会議場が開館（7 月） '89 海と島の博覧会・ひろしまを開催（7 月～10 月） 第 2 回世界平和連帯都市市長会議を開催（8 月）
3 年	1991	新交通システムで橋げた落下事故が発生（3 月） 世界平和連帯都市市長会議が国連憲章に基づく NGO（非政府組織）として認定される（5 月） 広島ビッグウェーブ（総合屋内プール）が開館（8 月） 台風 19 号が大きな被害をもたらす（9 月）
4 年	1992	国連軍縮広島会議を開催（6 月） 広島ビッグアーチ（広島広域公園陸上競技場）が完成（10 月） 第 10 回アジアカップサッカー選手権決勝大会を開催（10 月）
5 年	1993	比治山トンネル開通（1 月） 広島空港（三原市）、広島西飛行場が開港（10 月）
6 年	1994	広島市立大学開学（4 月） アストラムライン開業（8 月） 第 12 回アジア競技大会を開催（10 月）
7 年	1995	原爆ドームが文化財保護法の史跡に指定される（6 月） 市長、オランダ・ハーグの国際司法裁判所で核兵器の違法性について口頭陳述（11 月）

年 号	西 暦	で き ご と
平 成 8 年	1996	第 1 回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会（ひろしま男子駅伝）開催（1 月） 第 1 回フードフェスタ広島開催（2 月） ひろしま国体開催（9 ～ 10 月） 個人情報保護条例施行（10 月） 原爆ドームの世界遺産一覧表への登録が決定（12 月）
9 年	1997	韓国・大邱広域市と姉妹都市提携に調印（5 月）
10 年	1998	カナダ・モントリオール市と姉妹都市提携に調印（5 月）
11 年	1999	広島駅南口 A ブロック再開発ビル「エールエール A 館」オープン（4 月） 集中豪雨により大きな被害が発生（6 月）
12 年	2000	広島高速 3 号線（広島南道路）一部開通（3 月） 都市計画道路・鷹野橋宇品線開通（3 月） 第 15 回国民文化祭・ひろしま 2000 開催（11 月）
13 年	2001	芸予地震発生（3 月） 紙屋町地下街「シャレオ」開業（4 月） 広島西風新都インターチェンジ開通（7 月） 第 5 回世界平和連帯都市市長会議開催（8 月） 広島はつかいち大橋開通（8 月） 金座街地区第 6 街区市街地再開発ビル「パルコ新館」オープン（10 月） 広島高速 4 号線（広島西風新都線）開通（10 月） 2001 ねんりんピック広島開催（10 月）
14 年	2002	暴走族追放条例施行（4 月） 国立広島原爆死没者追悼平和祈念館が開館（8 月） スポレク広島 2002 開催（10 月） 広島国際フェリーポート完成（10 月） ライトアップ「ひろしまドリミネーション」開催（12 月）
15 年	2003	中高一貫教育校市立安佐北中学校が開校（4 月） 太田川花火大会を統合し、広島みなと夢花火大会を開催（7 月） 国道 2 号西広島バイパス観音高架橋が開通（10 月）
16 年	2004	ばい捨て等の防止に関する条例の罰則がスタート（1 月） 第 1 回日米都市サミット広島 2004 開催（11 月）
17 年	2005	佐伯郡湯来町を広島市に合併（4 月） 広島城秋まつりとフードフェスタ広島を統合し、ひろしまフードフェスティバルを開催（10 月）
18 年	2006	広島平和記念資料館の本館と世界平和記念聖堂が国の重要文化財指定（7 月） 広島高速 1 号線（安芸府中道路）全線開通（10 月） 「ひろしま型義務教育創造特区」を国が認定（11 月）
19 年	2007	平和記念公園が国の名勝指定（2 月） 広島の歴史や文化、自然などに関する知識を問う「ひろしま通認定試験」開始（2 月） 全米 101 都市で開催する「原爆展」開始（9 月）
20 年	2008	交通系 IC カード「PASPY（パスピー）」導入（1 月） 「ザ・広島ブランド」を創設し 20 品認定（3 月） 主要 8 か国の下院議会及び欧州議会の長が一堂に集う G 8 下院議長会議開催（9 月）
21 年	2009	マツダスタジアム竣工式（3 月） 広島・長崎両市長が NPT 再検討会議準備委員会等に出席し、スピーチ（5 月） 新しい基本構想と第 5 次基本計画を策定（10 月） 「LRT 都市サミット広島 2009」を開催（10 月） インターネット関連では世界最大級の国際会議「第 76 回 IETF 広島会議」開催（11 月）
22 年	2010	「2010 年日本 APEC（アジア太平洋経済協力会議）」の広島高級実務者会合を開催（2 月） 「インターアクション・カウンスル年次総会（OB サミット）」を開催（4 月） 広島高速 2 号線（全線）と 3 号線（宇品～吉島）が開通（4 月） 「2020 核廃絶広島会議」を開催（7 月） 被爆 65 年目の平和記念式典に潘基文国連事務総長が列席（8 月） JR 広島駅新幹線口の若草町地区市街地再開発事業において再開発ビルが完成（8 月） 「ノーベル平和賞受賞者世界サミット」開催（11 月）
23 年	2011	平和市長会議の加盟都市が 5,000 都市を突破（9 月）
24 年	2012	平和市長会議国内加盟都市会議を初開催（1 月） 被爆体験伝承者の養成事業スタート（7 月） オープン型の神楽公演「ひろしま神楽の日 2012」を開催（9 月） 広島ヘリポートが供用開始（11 月）

写真で振り返る市政この1年

平成 25 年（2013 年）1 月

5 日 「消防出初式」を開催



31 日 市長と厚生労働大臣が「広島市雇用対策協定」を締結

2 月

上旬から 白島新駅の工事始まる。27 年春の開業を目指す



12 日 北朝鮮が核実験を行ったことに対し、金正恩第一委員長に抗議文を送付

3 月

上旬から ガイド付きまち歩き観光「広島とりっ歩（ぶ）」を開始



8 日 安佐南工場の建て替え工事が完了



12 日 米国が昨年 10 月から 12 月の間に新たなタイプの核実験を実施したことに対し、オバマ米国大統領などに抗議文を送付

25 日から（4 月 8 日まで） 住民異動手続の窓口受付時間を延長

27 日 旧市民球場跡地の活用方策を公表

30 日 安佐動物公園でチーターを公開



4 月

1 日 より地域に密着した行政サービスを提供するために各区役所に副区長を配置。市民のニーズに合った保育サービスの情報提供・相談を行うため、各区役所に保育サービスアドバイザーを配置

12 日 広島駅南口 B ブロック市街地再開発事業の新しいビルの起工式が行われる。28 年に完成予定

19 日から（5 月 12 日まで） ひろしま菓子博を開催。期間中 80 万 7,000 人で賑わう



5 月

3 日～ 5 日 「ひろしまフラワーフェスティバル」を開催



7 日から（6 月 7 日まで）

魅せる花づくり補助制度を開始（9 月 2 日～ 10 月 4 日にも募集）

29 日 住宅団地活性化研究会を発足。27 年 3 月を目途に総合的な対策を取りまとめる予定

6 月

3 日 公共施設の老朽化問題を効率的・迅速に検討する「公共施設老朽化対策検討会議」を設置
7 日～ 16 日

初めて交通死亡事故多発警報を発令（6 月 1 日～ 6 日の 6 日間で 5 件の交通死亡事故発生を踏まえて）

18 日 「活力創造都市“ひろしま西風新都”推進計画 2013」を策定

20 日 生活困窮者の就労を支援するための就労支援窓口を全区に開設



29 日 自転車都市づくり推進計画を策定

7月

- 1日から（9月30日まで） 県、市、観光連盟、JRが一体となって大型観光キャンペーン「広島県デスティネーションキャンペーン」を展開
- 2日 西区に公募型常設オープンスペース（子育てひろば「ころろ」）を開設
- 7日 安芸ひろしま武将隊が初出陣。週末、広島城を中心に活動



- 15日から（8月15日まで） 平成27年の被爆70周年を記念する事業のアイデアを募集
- 16日 税の滞納整理を行う「収納対策部」を設置
- 20日 広報紙「ひろしま市民と市政」が四季号・夏で通巻1,500号を迎える
- 27日 広島みなと夢花火大会を開催



8月

- 3日～6日 平和市長会議総会を開催。国内外157都市、各国政府関係者、NGOなどが参加し、国連と全ての国に広島・長崎訪問や核兵器禁止条約の交渉開始を求める「ヒロシマアピール」を発表



- 6日 被爆68年目の平和記念式典を開催
- 18日～25日 アフィニス夏の音楽祭2013広島を開催
- 20日 米国が4月から6月の間に新たなタイプの核実験を実施したことに対し、オバマ米国大統領などに抗議文を送付
- 22日 全国消防救助技術大会を開催

9月

- 1日から 小学校3年生を主な対象として「自転車運転免許証」の交付を開始
- 6日 現代美術作家のドリス・サルセド氏に南米の作家として初めて「ヒロシマ賞」の授与を決定
- 12日 中国地方整備局長・広島市長懇談会を開催
- 25日 広島東洋カープが初のクライマックスシリーズ進出を決める

10月

- 1日から 黒い雨体験者相談・支援事業を開始
- 6日 オープン型の神楽公演「ひろしま神楽の日2013」を開催



- 12日 広島交響楽団が創立50周年を迎える
- 15日 区役所課税課・収納課を再編し、市税事務所・税務室を設置
- 30日 米国が7月から9月の間に新たなタイプの核実験を実施したことに対し、オバマ米国大統領などに抗議文を送付
- 31日 若者と中小企業を結ぶ「街ナカキャリアプラザ」を開設

11月

- 3日 ひろしま国際平和マラソンを開催

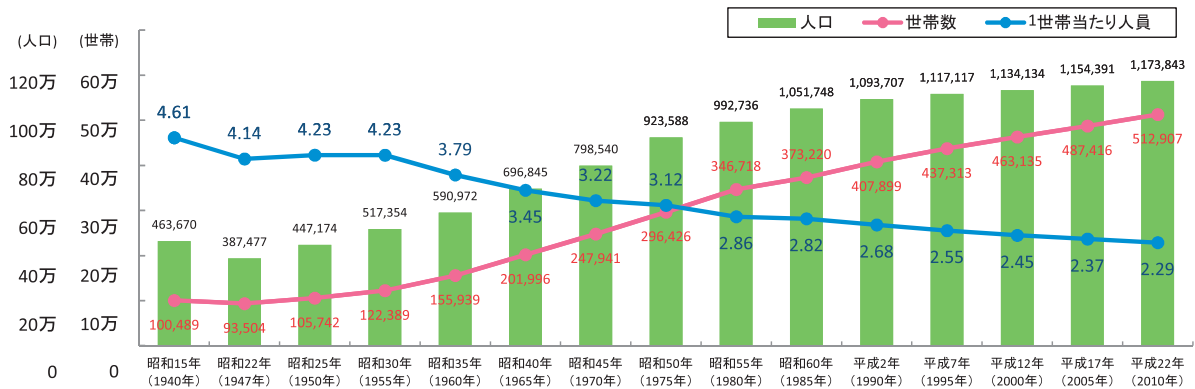


- 9日 広島出身の世界的指揮者である大植英次氏プロデュースの「威風堂々クラシック in Hiroshima」を開催
- 17日から（1月3日まで） 平和大通りなどで、ひろしまドリミネーションを開催

12月

- 7日 サンフレッチェ広島が2年連続のJリーグ優勝

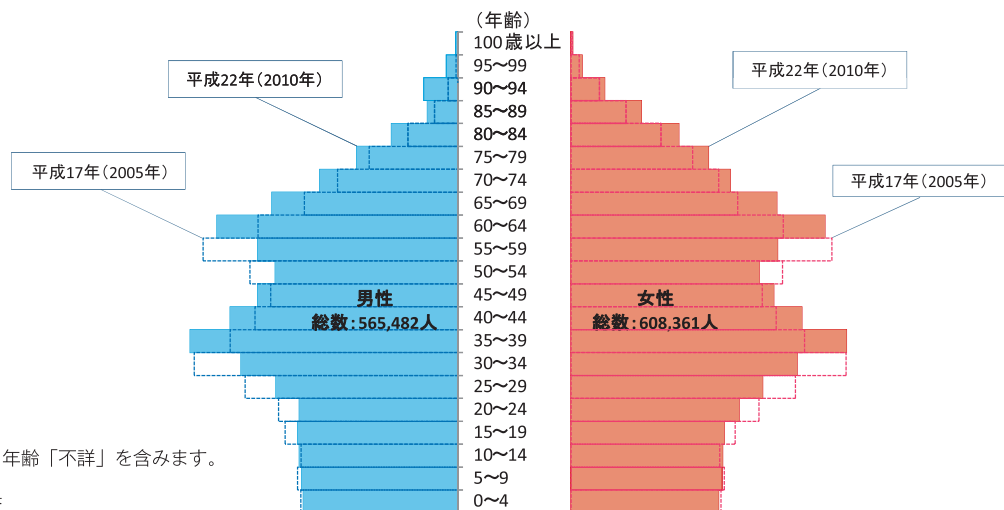
人口・世帯数の推移



注：広島市の数値は、現在の市域に組み替えたものです。

資料：国勢調査

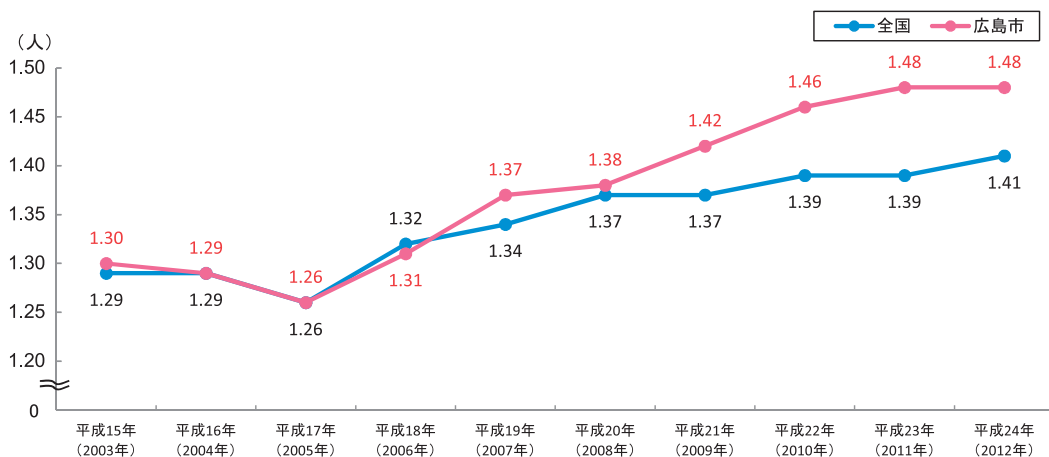
人口ピラミッド



注：総数には、年齢「不詳」を含みます。

資料：国勢調査

合計特殊出生率の推移



注：合計特殊出生率とは、15～49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、一人の女性が一生の間に生む平均子ども数を推計したものです。

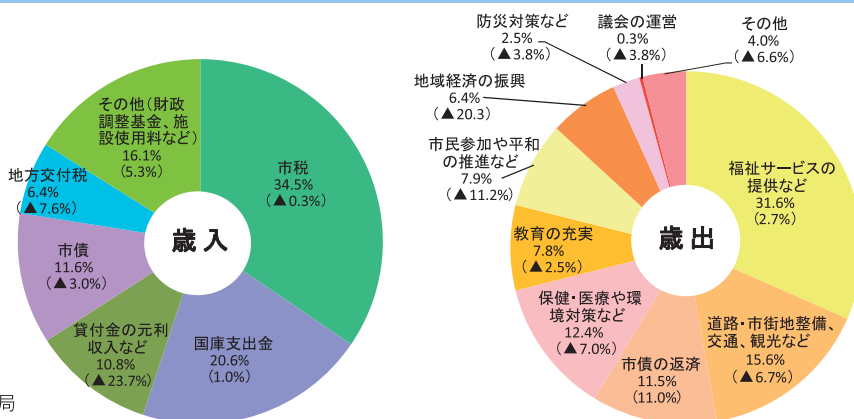
資料：全国＝厚生労働省、広島市＝企画調整課

平成25年度（2013年度）当初予算規模

区分	予算額	対前年度比
一般会計	5,697億2,689万5千円	▲3.2%
特別会計	3,792億9,674万4千円	4.2%
企業会計	1,983億2,853万5千円	▲2.6%
全会計	1兆1,473億5,217万4千円	▲0.8%

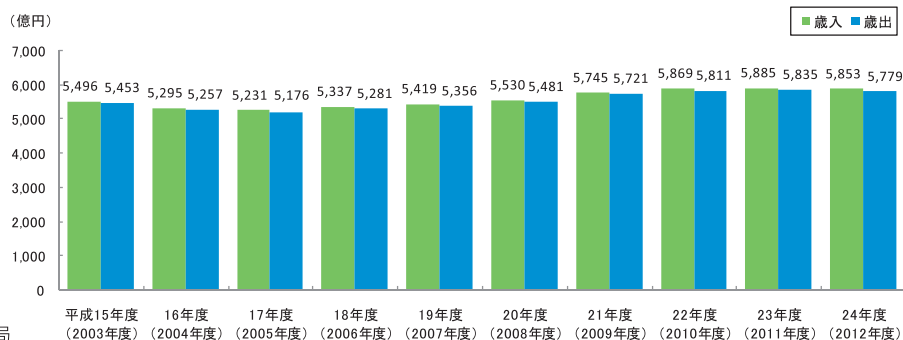
資料：広島市財政局

平成25年度（2013年度）当初予算一般会計の内訳（対前年度比）



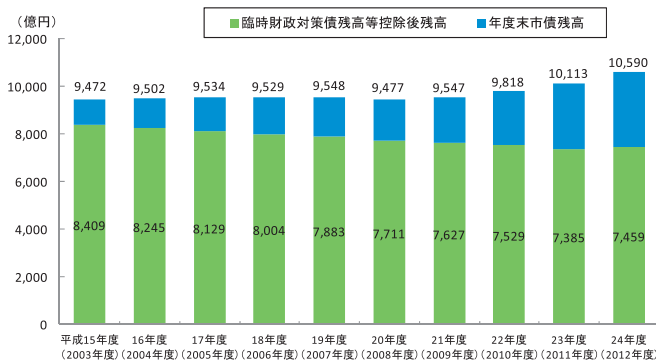
資料：広島市財政局

一般会計歳入・歳出決算額の推移



資料：広島市財政局

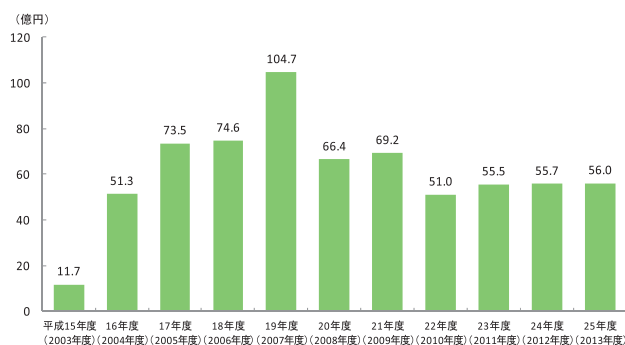
市債（借金）の残高の推移



注1：市債残高の数値は決算です。
 注2：臨時財政対策債残高等控除後残高とは、市債残高の総額から、臨時財政対策債残高と、将来の返済に備えて減債基金に積み立てている額を除いた額のことです。

資料：広島市財政局

当初予算編成時における財政調整基金（貯金）の推移



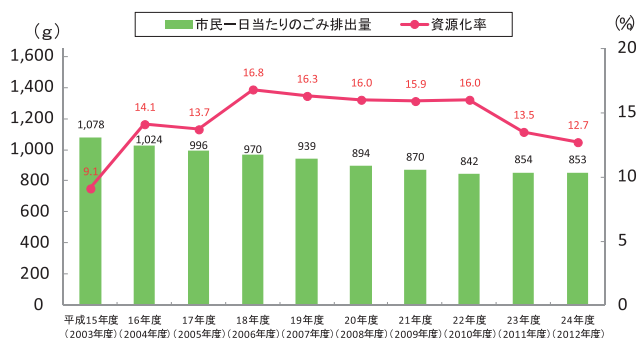
資料：広島市財政局



ごみ・環境問題

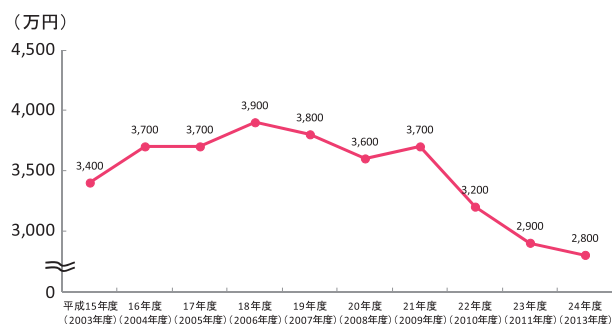
統計で見る広島市

市民一人当たりのごみ排出量と資源化率の推移



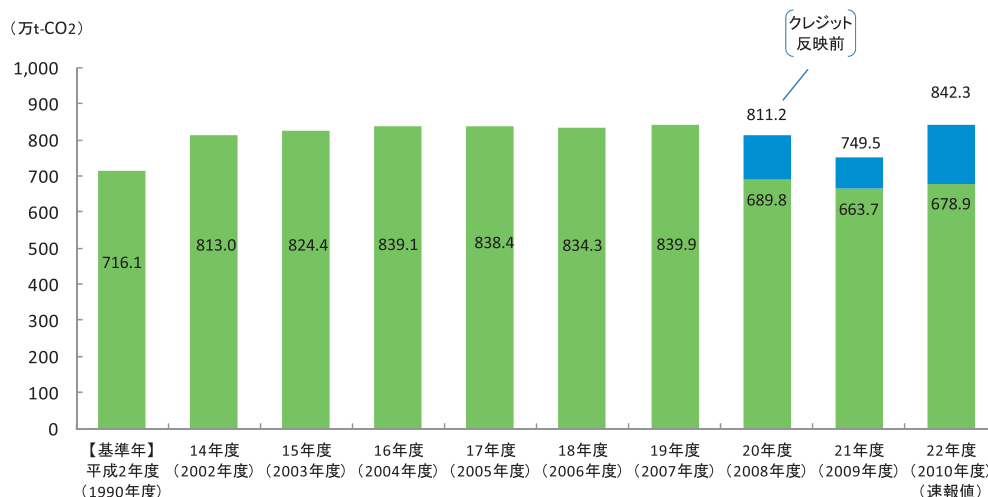
資料：広島市環境局

一日当たりのごみ処理経費の推移



資料：広島市環境局

温室効果ガス総排出量の推移

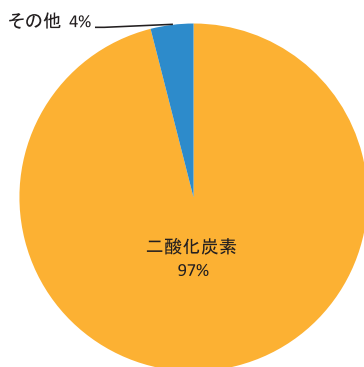


注：平成20年以降は、京都議定書において導入された、京都メカニズムクレジット（他国での排出削減プロジェクトの実施による削減量を自国での削減に換算できるしくみ）を反映しています。

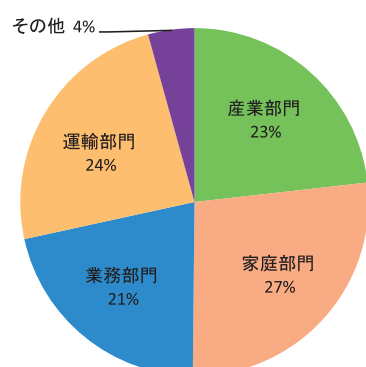
資料：広島市環境局

温室効果ガス排出量の構成（平成22年度（2010年度）速報値）

各温室効果ガスの構成比



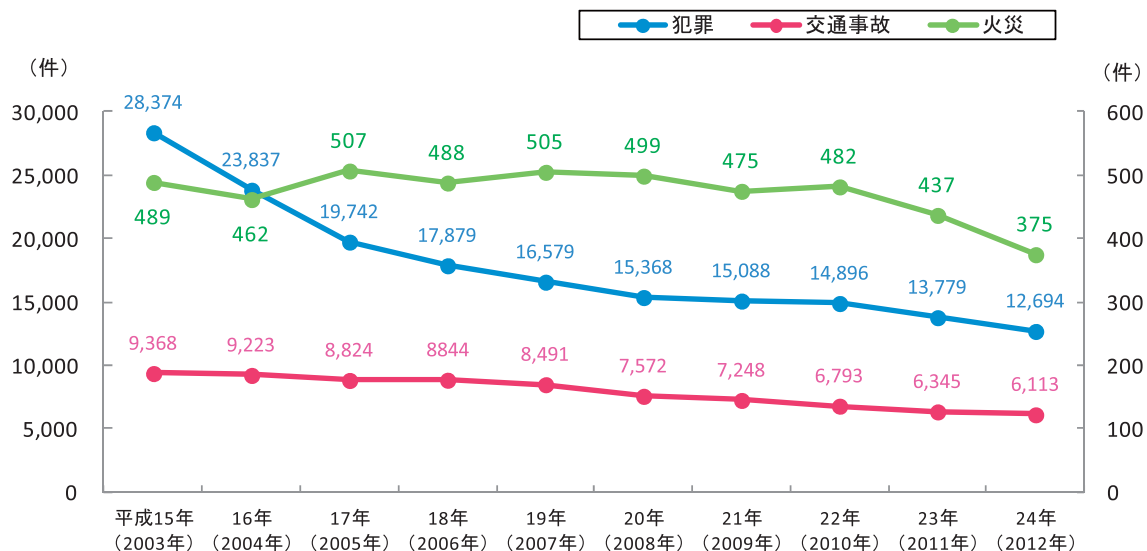
二酸化炭素排出量の部門別構成比



注：単位未満を四捨五入しているため、割合の合計は100になりません。

資料：広島市環境局

犯罪・交通事故・火災発生件数の推移



注：交通事故件数には、高速道路での事故を含みます。

資料：広島県犯罪統計資料、広島市道路交通局、広島市消防局

犯罪・交通事故・火災発生件数の内訳（平成24年）

犯罪認知件数の内訳							
総数	凶悪犯 （殺人・強盗など）	粗暴犯 （暴行・傷害など）	窃盗犯 （自転車・万引きなど）	知能犯 （詐欺・横領など）	風俗犯 （賭博、わいせつなど）	その他	
12,694	84	784	8,908	602	129	2,187	
交通事故発生件数の原因別内訳							
総数	安全運転義務違反	交差点安全進行 業務違反	歩行者等妨害（※1）	信号無視（※2）	一時不停止等	優先通行妨害	その他
6,113	4,603	568	266	178	88	88	322
火災発生件数の原因別内訳							
総数	放火・放火の疑い	たばこ	こんろ	火遊び	たき火	ストーブ	その他
375	76	52	40	29	27	10	141

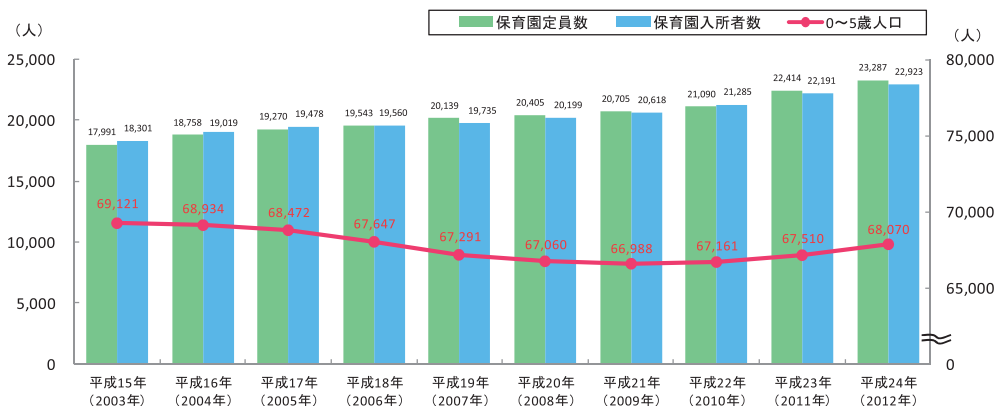
※1：横断自転車妨害を含みます。

※2：歩行者の信号無視を含みます。

資料：広島県犯罪統計資料、広島市道路交通局、広島市消防局



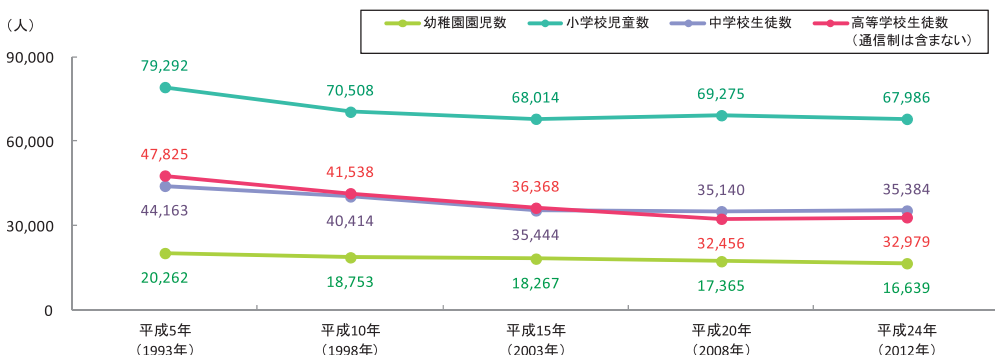
保育園入園状況の推移



注：保育所定員数・入所者数は各年5月1日現在の値。0～5歳人口は各年4月末日の値

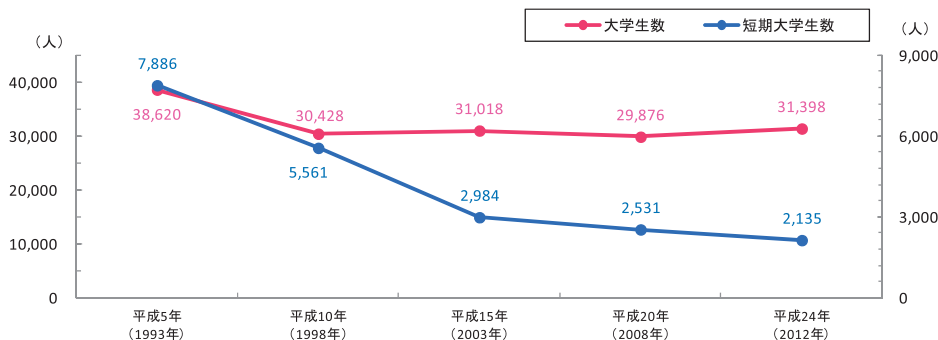
資料：広島市こども未来局

園児数・児童数・生徒数の推移



資料：広島市教育委員会事務局

短期大学・大学生数の推移



注：大学生数は、大学院生数を含みます。

資料：広島市教育委員会事務局

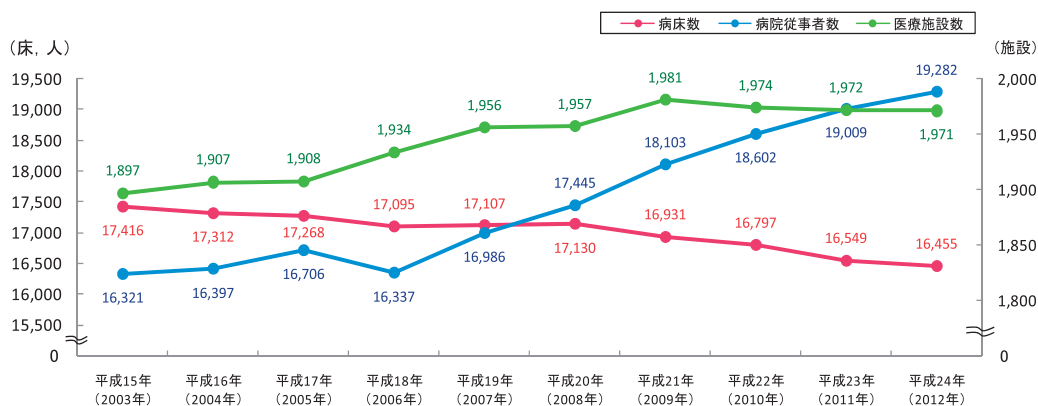
各学校数（平成24年5月1日現在）

幼稚園数	小学校数	中学校数	高等学校数	短期大学数	大学数
118	147	77	44	5	15

資料：広島市教育委員会事務局



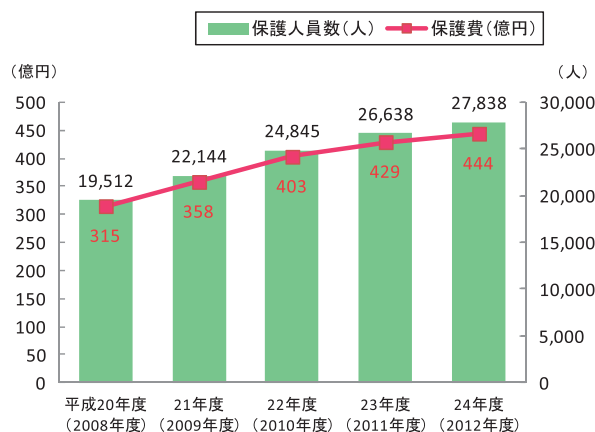
病床数・病院従事者数・医療施設数の推移



注：病床数と医療施設数は、病院と一般診療所・歯科診療所を合わせた数値です。

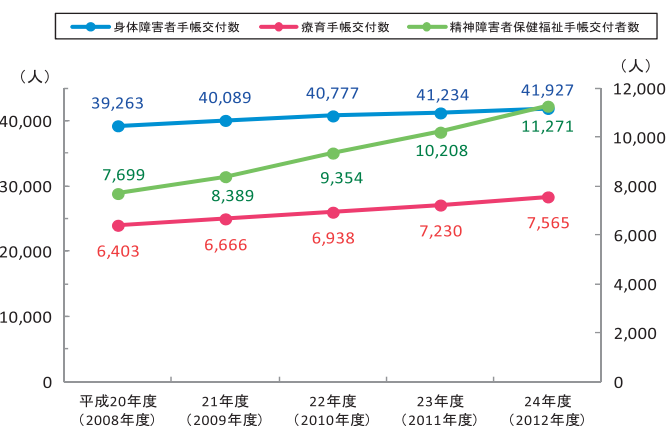
資料：医療施設調査、病院報告

生活保護人員・保護費の推移



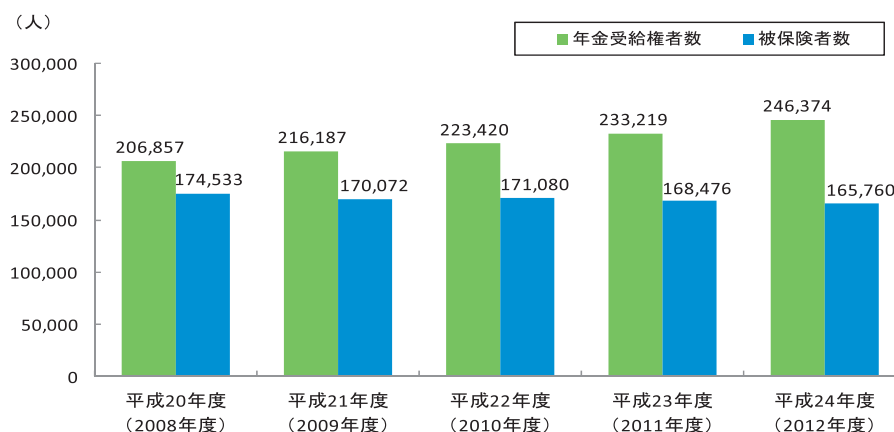
資料：広島市健康福祉局

身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳交付者数



資料：広島市健康福祉局

国民年金受給権者数・被保険者数



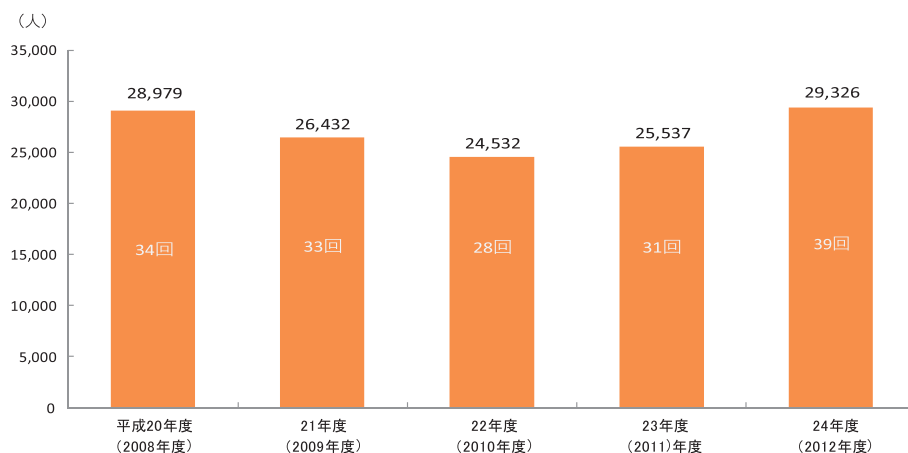
注1：年金受給権者数は、抛出处及び無抛出处の各年金受給権者数の合計です。

注2：被保険者数は、第1号及び任意加入の各被保険者数の合計です。

資料：広島市健康福祉局

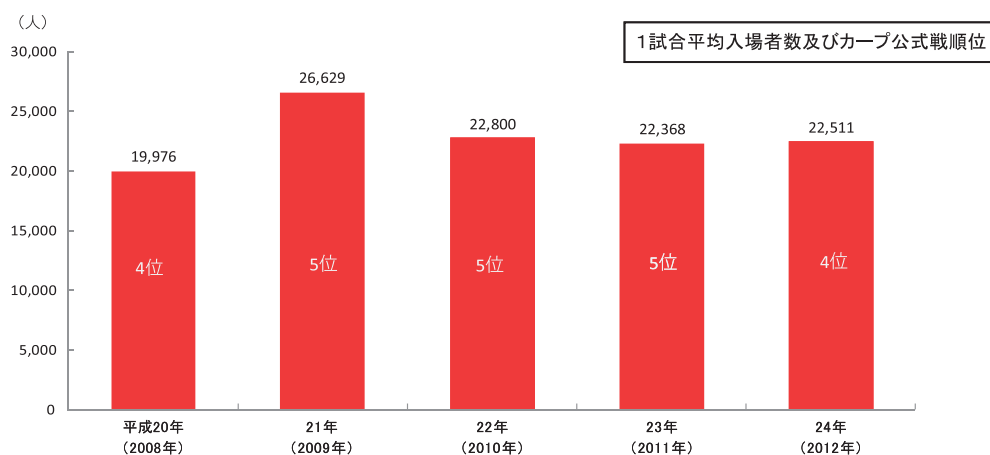


広島交響楽団 観客数・演奏会（広島交響楽団主催の市内分）回数



資料：広島市市民局

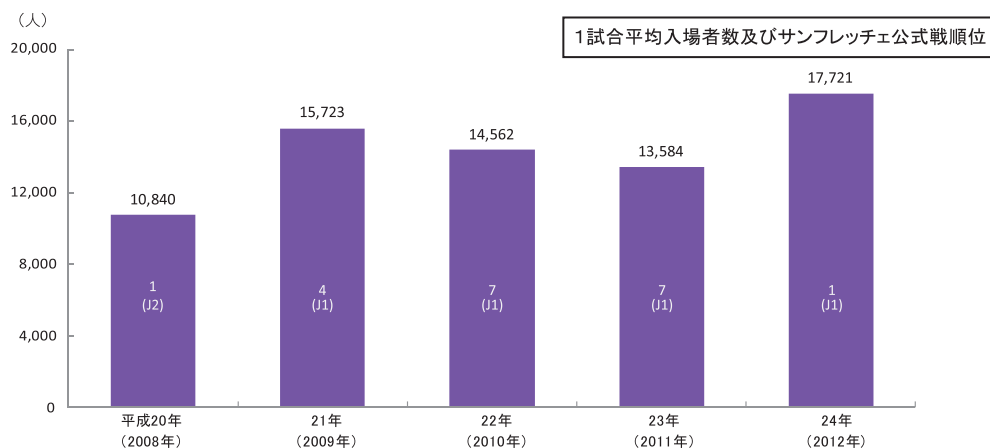
広島市民球場 プロ野球公式戦開催状況



注：平成20年については、旧市民球場での数値です。

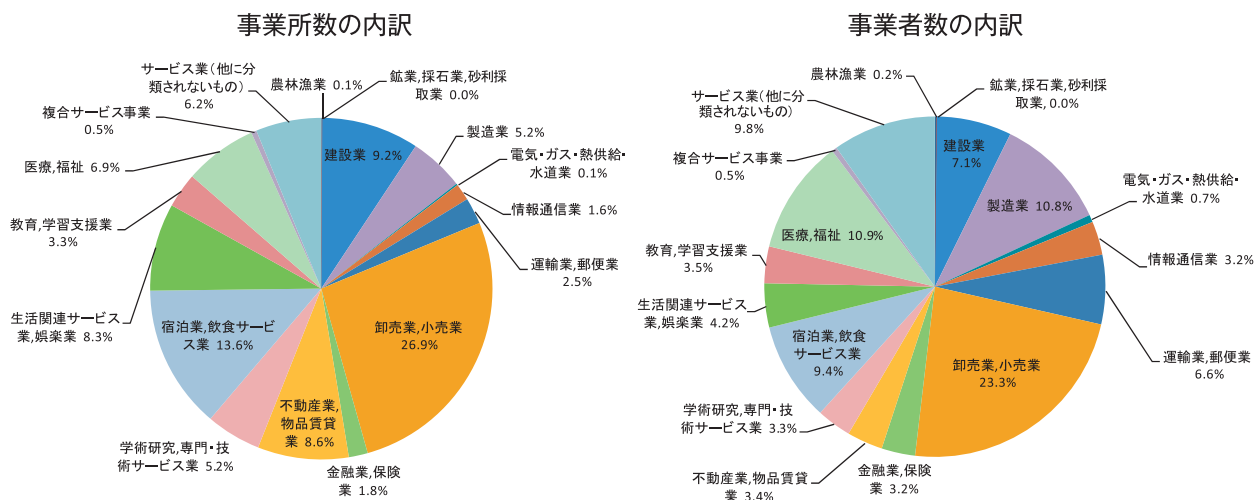
資料：広島市都市整備局

広域公園陸上競技場（エディオンスタジアム広島）でのJリーグ公式戦開催状況



資料：広島市都市整備局、市民局

産業別事業所数・従業者数の内訳



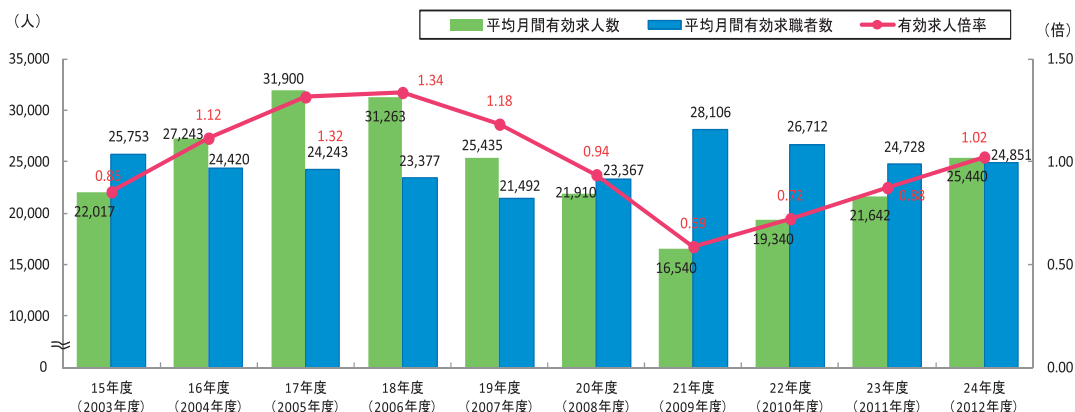
資料：平成 24 年経済センサス活動調査

農業・商業・工業における事業所数等の推移

農業					
	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
農家数	10,687	9,534	8,254	7,295	6,785
農業就業人口(人)	9,272	7,573	6,311	4,253	3,232
商業(卸売業、小売業)					
	平成11年	平成14年	平成16年	平成19年	平成23年
事業所数	17,376	15,583	15,060	13,872	14,332
従業者数(人)	150,120	136,578	130,549	120,985	133,048
年間商品販売額(億円)	96,963	86,866	80,326	76,967	69,921
工業(製造業)					
	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
事業所数	1,499	1,471	1,371	1,344	1,403
従業者数(人)	55,345	54,265	50,336	51,024	50,539
製造品出荷額等(億円)	24,064	25,341	18,683	21,923	22,287

資料：農林業センサス、商業統計調査、工業統計調査、経済センサス-活動調査

求人・求職者・求人倍率推移



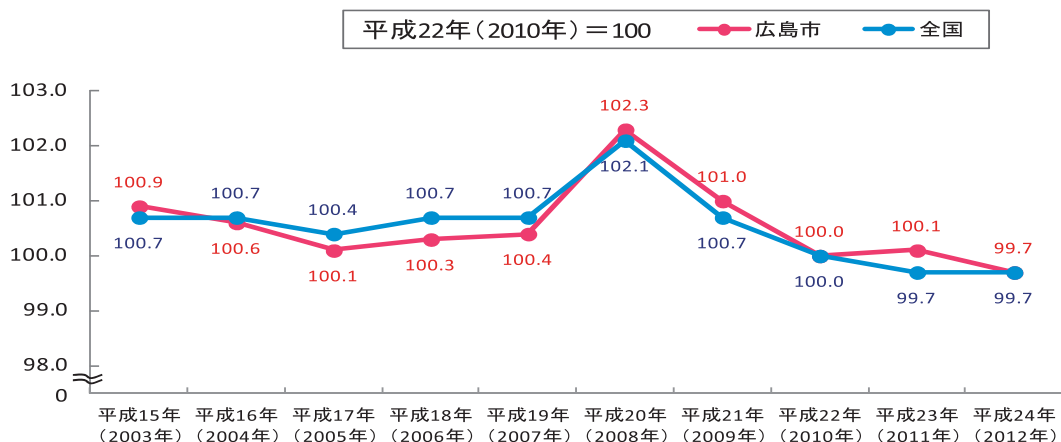
注1：求人数及び求職者数は広島・広島東・可部公共職業安定所の合計です。

注2：有効求人倍率＝平均月間有効求人数 / 平均月間有効求職者数

資料：広島公共職業安定所、広島東公共職業安定所、可部公共職業安定所



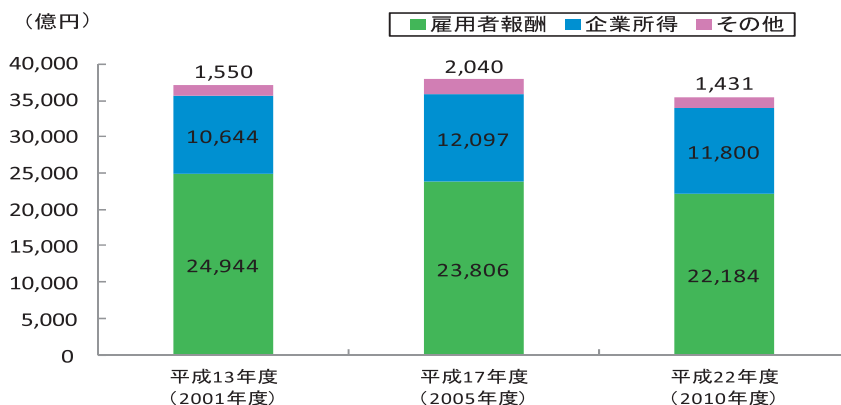
消費者物価指数（総合）の推移



注：消費者物価指数は、全国の世帯が購入する各種の商品（財・サービス）の価格の平均的な変動を測定するものです。ある時点の世帯の消費構造を基準に、これと同等のものを購入した場合に必要な費用がどのように変動したかを指数値で表しています。

資料：消費者物価指数年報

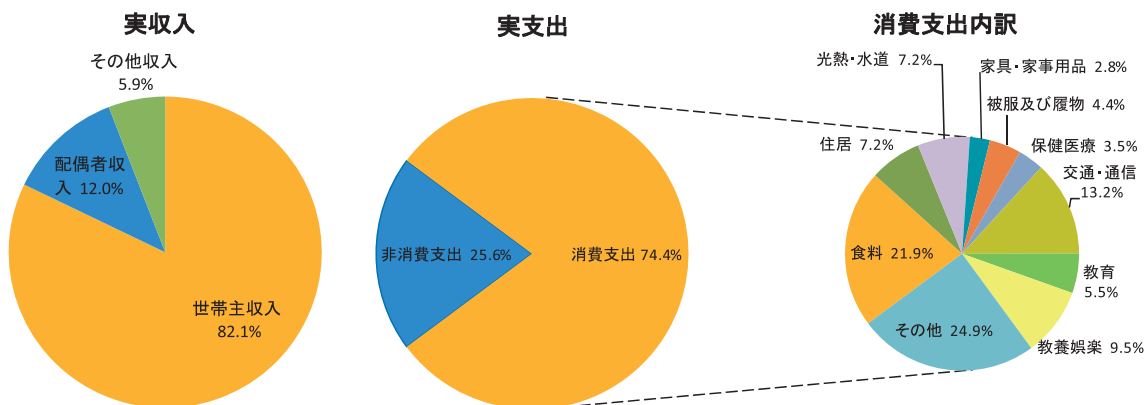
市民所得（分配）の推移



注：1人当たり市民所得とは、ある一定の期間内における経済活動によって、新たに生産された価値（付加価値）を人口一人当たりに換算し、その地域全体の所得水準を明らかにしたものです。

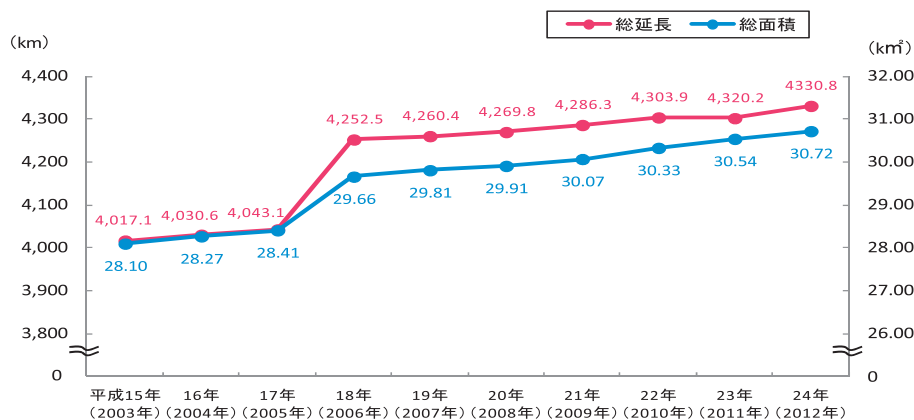
資料：広島市市民経済計算

勤労者一世帯当たり一か月の収入と支出（平成24年平均）



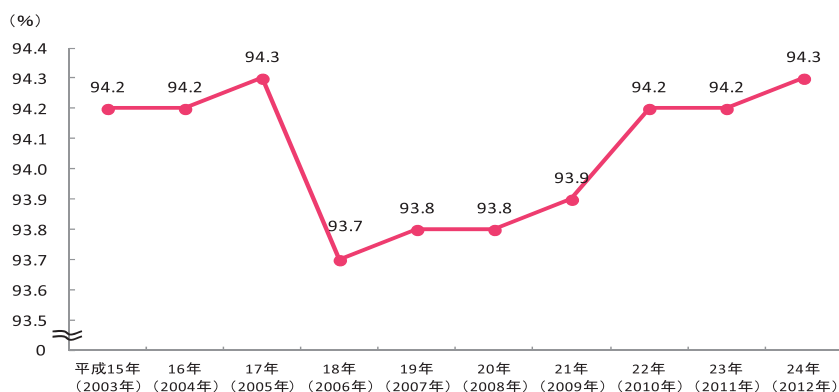
資料：家計調査年報

道路総延長、総面積の推移



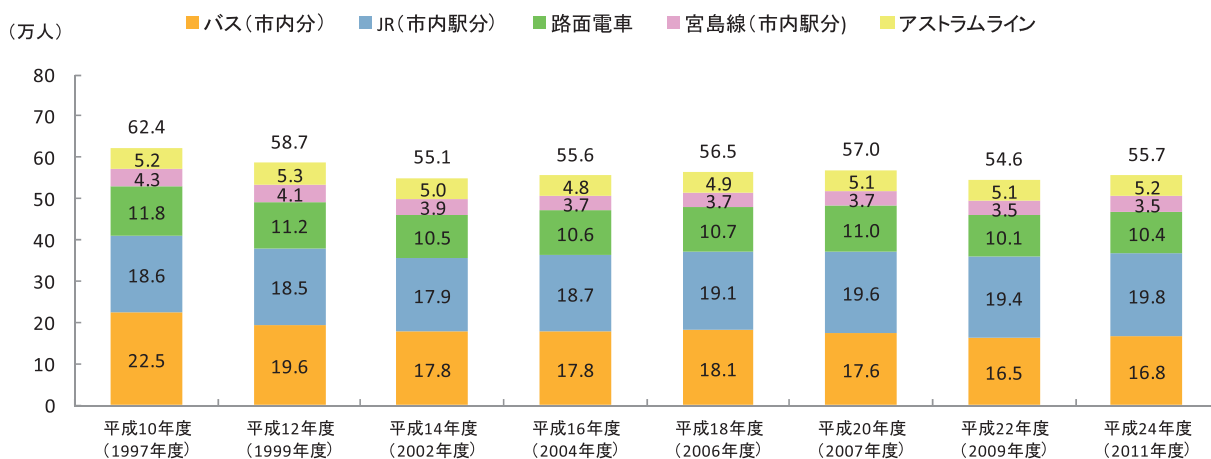
資料：道路統計年報

道路舗装率（延長比）の推移



資料：道路統計年報

交通機関別「一日当たり乗車人員」の推移



資料：広島市統計書

本書の編集内容について

- 1 本書は、平成 24 年（2012 年）又は平成 24 年度（2012 年度）の統計資料を主として収録し、その他の年（度）の資料は、時系列比較のため掲げています。また、期間は、資料の有無、性質及び編集の都合により適宜伸縮して収録しています。
- 2 数字の単位は原則として各表の右上に掲げていますが、一見して単位が明らかなものは省略しています。また、単位未満は原則として四捨五入しているため、総数とその内訳の合計とは必ずしも一致しません。
- 3 本書に掲載している統計資料のほか、市ホームページでもより詳細な統計資料を掲載していますので、ご利用ください。
広島市ホームページ「広島市の統計」<http://www.city.hiroshima.lg.jp/toukei/index.html>

登録番号	広 C5－2013－564
名 称	平成 25 年版（2013 年）広島市勢要覧
主 管 課 所 在 地	広島市企画総務局企画調整部企画調整課 広島市中区国泰寺町一丁目 6 番 34 号 (〒 730-8586) TEL (082) 504-2012 (直通)
発行年月日	平成 26 年（2014 年）3 月
印刷会社名	宇品印刷授産場



広島市
Hiroshima City